

平成 31 年 2 月 1 日

KEMPOS ご担当 殿

株式会社 ネットワークス
〒561-0893 豊中市宝山町 23-31
TEL06 (6844) 1069 FAX06 (6844) 2754
〒102-0083 千代田区麴町 4-1-4
TEL03 (3556) 2921 FAX03 (3556) 2923

平成 31 年 2 月バージョンアップのご案内

拝啓 貴所益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。毎度格別のお引立てに預かりありがとうございます。さて、KEMPOS に関し、以下の点につきバージョンアップを行いますのでご案内申し上げます。バージョンアップ内容の詳細につきましては、弊社ホームページに近日中にアップいたします。

- 1 今年 5 月の元号改訂に対応しました。
 - ①KEMPOS での内部の日付は、年 4 桁の西暦で保持していて、期限管理等は影響はありません。関係してくるのは、日付を和暦で表示している部分です。これには「画面」「一覧表(内部)」「送付状」「請求書」があります。
 - ②これらの日付の表記で和暦を使用している部分は基本的に WINDOWS 及び MS-Office の機能に依存していますので、マイクロソフトの対応を待つ事になります。マイクロソフトは明確に表明していないと思われませんが、WINDOWS 及び MS-Office が対応することを前提として予定しています。
 - ③番号の表記に関しては、2000 年以降は西暦表示となっていますので、今回の改元での影響はないものと思われます。
 - ④すでにサポート切れとなっている Windows Vista 及び Office 2007 に関しては、修正パッチが提供されないと思われますので、その場合は Windows 及び Office のアップグレードが必要になると思われます。
 - ⑤KEMPOS では、検索画面の印刷日の表記に関して管理種別の設定に統一しました。

- 2 4 月 1 日からの審査請求料の改訂に対応しました。
 - ①4 月 1 日以降の出願から新料金となります。審査請求ではありません。
 - ②したがって、審査請求のリマインダ等については、ただちに影響はないと思われます。
 - ③4 月 1 日以降の出願で同日審査請求をした場合の請求書の発行時の印紙代の計算には影響します。

- 3 期限補正で祝日休日に対応しました。
 - ①祝日休日を含めるか否かをユーザー側で選択できます。(初期値は従来の「含めない」です)
 - ②最初の期限計算時に「期限補正」を行うか否かをユーザー側で指定できるようにしました。(初期値は従来の「行わない」です)
 - ③新たに「期限補正を行わない」の選択もできるようにしました。

尚、今回のリリースは Ver810 となります。

敬具

目 次

(1) 今回注目のバージョンアップ

1. 改元への対応として、検索画面等の印刷日の表記を管理種別での設定に統一しました。 4
2. 2019年4月1日施行の出願審査請求料改正に対応しました。 7
3. ユーザー側での祝日設定に基づいて期限補正する機能を設けました。 15

(2) 特許管理

4. 国内書面の入力および取込において、移行期限を過ぎている場合にはメッセージを出すようにしました。 ... 32
5. 設定納付延長時に連動して分割出願期限も延長するようにしました。 33

(3) 外国関係

6. IDS提出期限の計算で、ステータスが登録査定の場合は期限を納付期限に合わせるよう対応しました。 34
7. 出願台帳の関連進捗からインド特許のFORM3の様式でExcel出力できるようにしました。 40
8. EPC、PCT分割などで権利状態をコピーするオプションを追加しました。 41

(4) 請求関係

9. 出願台帳に納品台帳のデータを表示するようにしました。 42
10. DNの入力で年金管理者（CPAなど）も請求元に設定できるようにしました。 45
11. 共同出願画面において請求先のチェックが一件もない状態でも書込に進めるようにしました。 46

(5) 取込ソフト

12. 出願取込および国際出願取込で要約の後ろに「選択図」の記載を加えるオプションを追加しました。 47
13. 特許査定、商標登録査定の取込で請求項数、商品区分数を更新できるよう対応しました。 51

(6) 編集コード

14. 編集コードVCの出力対象項目にUE：顧客略称を追加しました。 53
15. 案内タブのデータを出力する編集コードVGに商標更新関係の拡張コードを追加しました。 53
16. 納付年を出力する編集コードPYについて、「1～3」、「3」等の表記揺れを統一しました。 53
17. 請求台帳上の受任番号（整理番号）を出力する編集コードHQを用意しました。 53

(1) 今回注目のバージョンアップ

1. 改元への対応として、検索画面等の印刷日の表記を管理種別での設定に統一しました。

- ・改元を機に日付の書式を西暦に統一する等の事を検討されている事務所様もおられると思われるので、現在、統一されていない、検索画面（期限検索、条件検索等）上の印刷日付に関して、管理種別での指定に統一しました。管理種別の設定を変更する事で、西暦・和暦両方の表示方式に対応しました。特許管理及び請求管理の両方の検索画面の印刷日の表示に対応しています。
- ・管理種別の画面です。「日付書式」において書式を指定しています。（2019/1/10 を例にして示します）
「yyyy/mm/dd:2019/1/10」「yyyy年m月d日:2019年1月10日」「ggge年m月d日:平成31年1月10日」

1-1. 西暦表示「yyyy/mm/dd」の場合

The screenshot shows the 'Management Item Settings' (管理事項設定) window. The 'Date Format' (日付書式) field is highlighted with a red box and contains the value 'yyyy/mm/dd'. Other fields include 'Management ID' (管理ID), 'Management Type' (管理種別), 'Name' (名称), 'Address' (住所), 'Tel' (Tel), 'Fax' (Fax), 'Mail' (Mail), 'URL' (URL), 'Consumption Tax Rate' (消費税率), 'Tax Calculation Method' (税計算法), 'Request Number' (請求番号), 'Deposit Number' (入金番号), 'Sight Number' (見積番号), 'D/N Serial Number' (D N連番), and 'Addition Form' (加算形式).

- ・期限検索

The screenshot shows the 'Deadline Search' (期限検索) window. The 'Print Date' (印刷日) field is highlighted with a red box and contains the value '2019/01/12'. Other fields include 'Search' (検索), 'Print' (印刷), 'Excel', 'Out Look', 'Common' (共通), 'Foreign' (外国), 'Foreign 2' (外国2), 'Assigned' (受任), 'Domestic' (案内), 'Other' (その他), 'Arbitrary Deadline' (任意期限), 'Check Request' (審査請求), 'Annual Deadline' (年金期限), 'Update Start Date' (更新初日), 'Update End Date' (更新末日), 'Payment Deadline' (分納期限), 'Exchange Application' (書換申請), 'User Due 1' (User Due 1), 'User Due 2' (User Due 2), 'User Due 3' (User Due 3), 'Response Deadline' (応答期限), 'Final Deadline' (最終期限), 'Answer Deadline' (回答期限), 'Request Extension' (審請繰延), 'Priority Valid' (優先有効), 'Priority' (最先優先), 'Special Possible' (特委可能), 'Division Issue' (分割出願), 'Response Support' (応答支援), 'Deadline Specification' (期限指定), 'Customer Specification' (顧客指定), 'Responsible Party' (担当者), 'Arbitrary Conditions' (任意条件), 'Other Conditions' (その他), 'Conditions' (条件式), 'Deadline Specification' (期限指定), 'IsNull' (IsNull), 'Deadline Range' (期限範囲), 'Completion Date' (完了区分別), 'Completed Report' (完了報告で完了), 'Deadline Name' (期限名), 'Classification' (分類), 'Number' (番号), 'Legal Classification' (法分類), 'Domestic/Foreign' (内外), 'Customer Name' (顧客名), 'Name' (名称等), 'Deadline Name' (期限名), and 'Date' (期日).

・文書作成

1-2. 西暦表示「yyyy年m月d日」の場合

取引銀行	処理設定	その他	編集表題	特注Form	クラウド検索	部門
請求関係	番号表題	受任拡張	番号書式	公式住所	通知住所	英文表記
消費税率	8	請求番号	"請求No. "0000	請求番号	381	
税計算法	合計に対し1	入金番号		入金番号	40	
繰越型	請求額	見積番号	"見積No. "0000	見積番号	8	
請求部数	2	日付書式	yyyy年m月d日	D N連番	120	
換算区分	する	加算形式	(加算数: #)	送金連番	9	

・期限検索

1-3. 和暦表示「ggge年m月d日」の場合

取引銀行	処理設定	その他	編集表題	特注Form	クラウド検索	部門
請求関係	番号表題	受任拡張	番号書式	公式住所	通知住所	英文表記
消費税率	8	請求番号	"請求No. "0000	請求番号	381	
税計算法	合計に対し	入金番号		入金番号	40	
繰越型	請求額	見積番号	"見積No. "0000	見積番号	8	
請求部数	2	日付書式	ggge年m月d日	D N連番	120	
換算区分	する	加算形式 (加算数: #)		送金連番	9	

・期限検索

期限検索 PrintDate List SEQ

期限一瞥 Preview And Or Not 検索 印刷 Excel Out Look

全 全種 全種 平成31年1月12日 Set Reset Header Live 未提出

共通 外国 外国2 受任 案内 その他 任意期限

審査請求 年金期限 更新初日 更新末日 分納期限 書換申請 UserDue 1 UserDue 2 UserDue 3
 応答期限 最終期限 回答期限 審請繰延 優先有効 最先優先 特変可能 分割出願 応答技担

期限指定 顧客指定 担当者 任意条件 その他 条件式

期限指定 Is Null 期限範囲 2019年1月12日 2019年2月11日

完了区分 完了報告で完了 期限名

分類	番号	法分類	内外	顧客名	名称等	期限名	期日

2. 2019年4月1日施行の出願審査請求料改正に対応しました。

①単価表に新料金を追加しました。

審査請求印紙代は、国際調査の有無及び国際調査機関により3種類用意していますが、それぞれに対応するものを3種類追加しました。今回新たに「審請印紙区分」を追加しました。

・従来の単価コード

9125-2：特許審査請求印紙代(2019/3/31までの出願)

9126-2：特許審査請求印紙代(2019/3/31までの出願)(国際調査機関 JP 以外)

9127-2：特許審査請求印紙代(2019/3/31までの出願)(国際調査機関が JP)

・追加した単価コード

9125-3：特許審査請求印紙代(2019/4/1以降の出願)

9126-3：特許審査請求印紙代(2019/4/1以降の出願)(国際調査機関 JP 以外)

9127-3：特許審査請求印紙代(2019/4/1以降の出願)(国際調査機関が JP)

②請求形式に新料金を追加しました。

審査請求料の請求形式も、国際調査の有無及び国際調査機関により3種類用意していますが、それぞれに対応するものを3種類追加しました。

・従来の請求形式

P210-2：特許審査請求(2019/3/31までの出願)

P210-2G：特許審査請求(2019/3/31までの出願)(国際調査機関 JP 以外)

P210-2W：特許審査請求(2019/3/31までの出願)(国際調査機関が JP)

・追加した請求形式

P210-3：特許審査請求(2019/4/1以降の出願)

P210-3G：特許審査請求(2019/4/1以降の出願)(国際調査機関 JP 以外)

P210-3W：特許審査請求(2019/4/1以降の出願)(国際調査機関が JP)

③金額表(印紙代・手数料の設定)に新料金を追加しました。

金額表は、システムで管理している料金体系とユーザー様で作成している単価表との関連付けを行っているものです。金額表も、国際調査の有無及び国際調査機関により3種類用意していますが、それぞれに対応するものを3種類追加しました。

・従来の金額 ID

115：特許審査請求印紙代(請求項)(2019/3/31までの出願)

116：特許審査請求印紙代(外内 PCT)(2019/3/31までの出願)

117：特許審査請求印紙代(内内 PCT)(2019/3/31までの出願)

・追加した金額 ID

118：特許審査請求印紙代(請求項)(2019/4/1以降の出願)

119：特許審査請求印紙代(外内 PCT)(2019/4/1以降の出願)

120：特許審査請求印紙代(内内 PCT)(2019/4/1以降の出願)

④請求書作成時に案件の出願日と審査請求の整合性のチェックを行うようにしました。

・従来にはなかった機能を追加しました。

2011年8月1日の料金改訂では、出願日に関係なく、その日以降の審査請求に対して適用されましたので単価表の金額を新料金に変更するだけで対応しました。

今回の改訂では、出願日により料金が変わりますので、案件の出願日と選択した単価の整合性を請求書作成時に照合チェックする機能を追加しました。

⑤出願台帳で審査請求をダブルクリックした時に表示する審査請求料の表示にて料金改訂に対応しました。

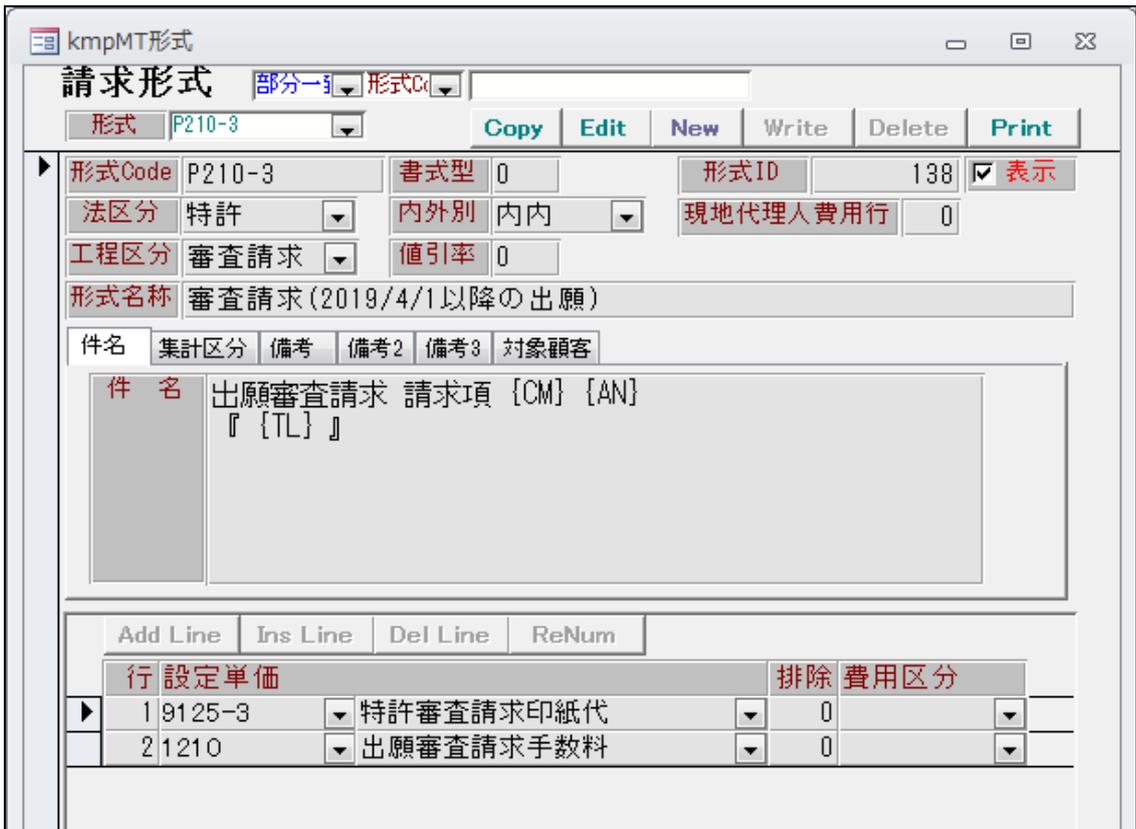
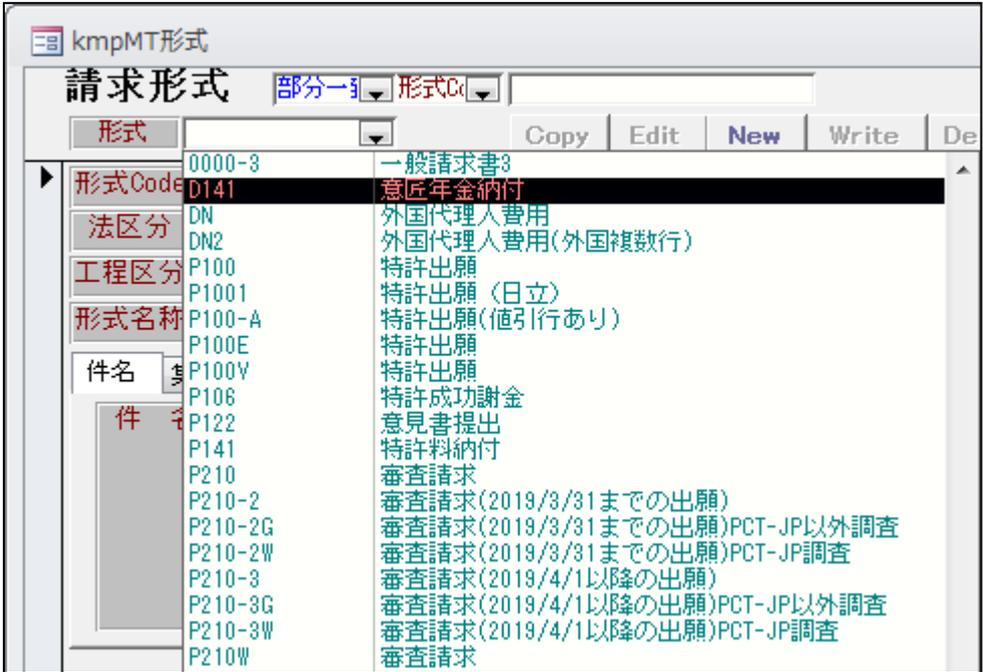
①単価表に新料金を追加しました。

- ・新たに追加した単価 Code の例です。通常の審査請求です。2019/4/1 以降出願の料金がセットされています。新たに「審請印紙区分」を追加しました。

- ・審請印紙区分です。「関係なし」「2019/3/31 までの出願」「2019/4/1 以降の出願」から選択します。今回追加した「9125-3」「9126-3」「9127-3」については「2019/4/1 以降の出願」をセットします。以前の審査請求印紙代の「9125-2」「9126-2」「9127-2」については、「2019/3/31 までの出願」をセットします。それ以外は「関係なし」をセットするか、空白のままにしておきます。
- ・この区分は、請求書作成時に案件の出願日と使用している審査請求印紙代の照合チェックを行うためのものです。今回の改訂では出願日によって料金が決まりますので、請求書作成時に間違った単価を選択する可能性があるために新たに設けたものです。

②請求形式に新料金を追加しました。

②-1. 請求形式に新料金を追加しました。



②-2. 審査請求入力での請求トランの作成で出願日に応じて請求形式を切り替えるようにしました。

- ・審査請求手続き入力時の請求トランの作成。
 審査請求手続きの入力に連動して請求トランを作成できます。請求トランには請求形式がセットされますが、この請求形式は管理種別→手続発行書類にて定義されていますが、審査請求は通常「P210」となっています。

ここで標準で定義されている請求形式を元に、出願日が2019/4/1より前か以降かによって、拡張区分を付加しています。

2019/3/31迄のものは「-2」が付加されて「P210-2」「P210-2G(ISA<>JP)」「P210-2W(ISA=JP)」となります。
 2019/4/1以降のものは「-3」が付加されて「P210-3」「P210-3G(ISA<>JP)」「P210-3W(ISA=JP)」となります。
 以下は出願日「2019/4/1」の案件で審査請求の入力を行ったものです。

- ・請求トランの請求型は「P210-3」となっています。

作成	整理番号	内外	四法	顧客名	分割	請求型	請求型式名	発生日
<input type="checkbox"/>	171220P	内内	特許	アルプス電気株式会社	1	P100	特許出願	2018/12/28
<input type="checkbox"/>	181201	内内	特許	アルプス電気株式会社	1	P100	特許出願	2019/01/05
<input type="checkbox"/>	170101	内内	特許	アルプス電気株式会社	1	P100	特許出願	2019/01/05
<input type="checkbox"/>	190110A	内内	特許	アルプス電気株式会社	1	P100	特許出願	2019/01/10
<input type="checkbox"/>	190110A	内内	特許	アルプス電気株式会社	1	P210-3	審査請求(2019/4/1以降)	2019/01/10

③金額表（印紙代・手数料の設定）に新料金を追加しました。

・「印紙代・手数料の設定」に新料金を設定しました。



・「118:通常」「119:国際調査機関が JP 以外の国際出願」「120:国際調査機関が JP の国際出願」の3つの料金を追加し、それぞれの単価 Code を割り当てました。



④請求書作成時に案件の出願日と審査請求の整合性のチェックを行うようにしました。

④-1. 請求形式選択時の照合チェック。

請求書

請求書(標準) | 切捨 | 切捨 | 切捨 | 切捨 | Revival | Copy | Edit | All Entry | New | Write | Delete

顧客Ref: A01 | 単価: 1 | 源泉税: 法定 | 復興税: 有り | 消費税: 合計 | 請求No. | 請求日: 2019/01/10

請求先: アルプス電気株式会社 | 山本 一郎 | 現前受残: 0

参照先: 出願 | 整理番号: 190110A | Your Ref

件名: 備考 | 備考2 | 備考3

出願審査請求 請求項 2 特願 2019-118866
『プリンタの制御装置』

請求形式: P210-3 | 種別: 請求書

請求表題: 審査請求(2019/4/1以降の出願)

内外別: 内内 | 法: 特許 | 自他: 自願

手数料	9,000	立替金	146,000	請求額	155,000	差引請求	154,802
源泉税	918	消費税対象	9,000	消費税	720	外国送金	0

Add Line	Ins Line	Del Line	ReNum	ReComp	Total	Convert	DN Link	標準	担当者	費用CD
行	Code	摘要			数量	単価	手数料	立替金	単位	割
1	9125-3	特許審査請求印紙代			2	138,000	0	146,000		
2	1210	出願審査請求手数料			0	9,000	9,000	0		

・2019/4/1以降出願の案件に、2019/3/31までの料金の単価を含んだ請求形式を選択した場合、以下のメッセージが表示されます。

請求書

請求書(標準) | 切捨 | 切捨 | 切捨 | 切捨 | Revival | Copy | Edit | All Entry | New | Write | Delete

顧客Ref: A01 | 単価: 1 | 源泉税: 法定 | 復興税: 有り | 消費税: 合計 | 請求No. | 請求日: 2019/01/11

請求先: アルプス電気株式会社 | 山本 一郎 | 現前受残: 0

参照先: 出願 | 整理番号: 190110A | Your Ref

件名: 備考 | 備考2 | 備考3

請求形式: P210-2 | 種別: 請求書

請求表題

内外別: 自他

手数料

源泉税

担当者 費用CD

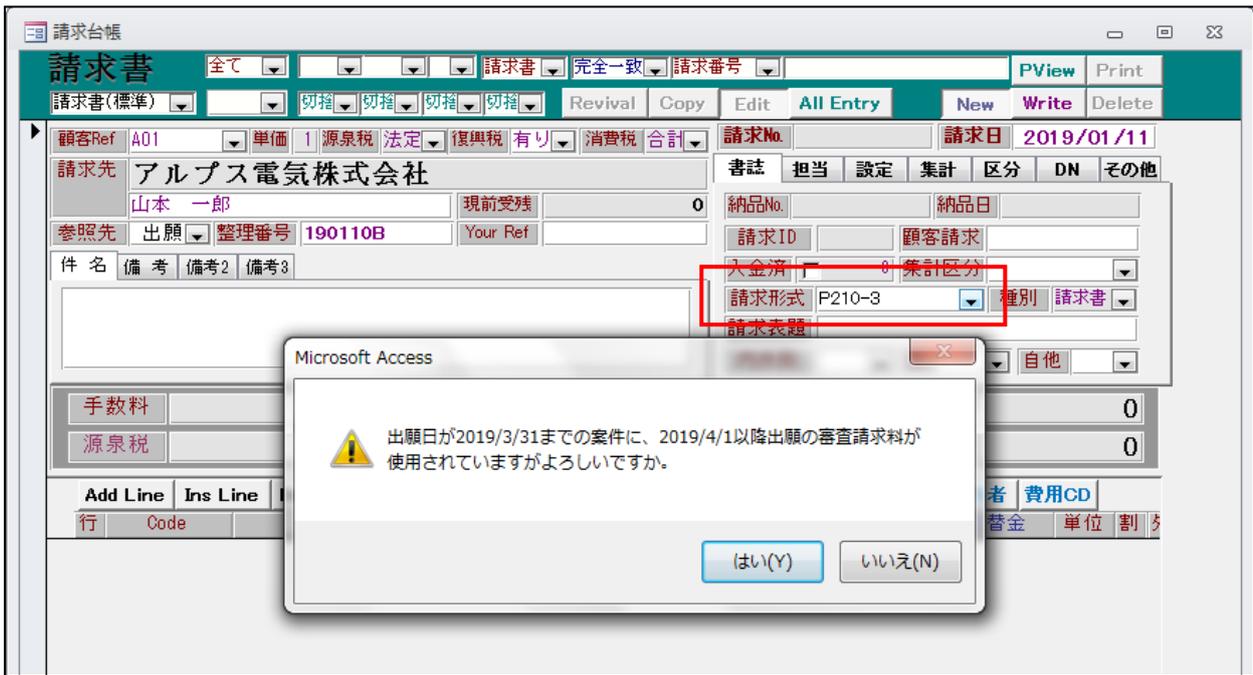
立替金 単位 割

Microsoft Access

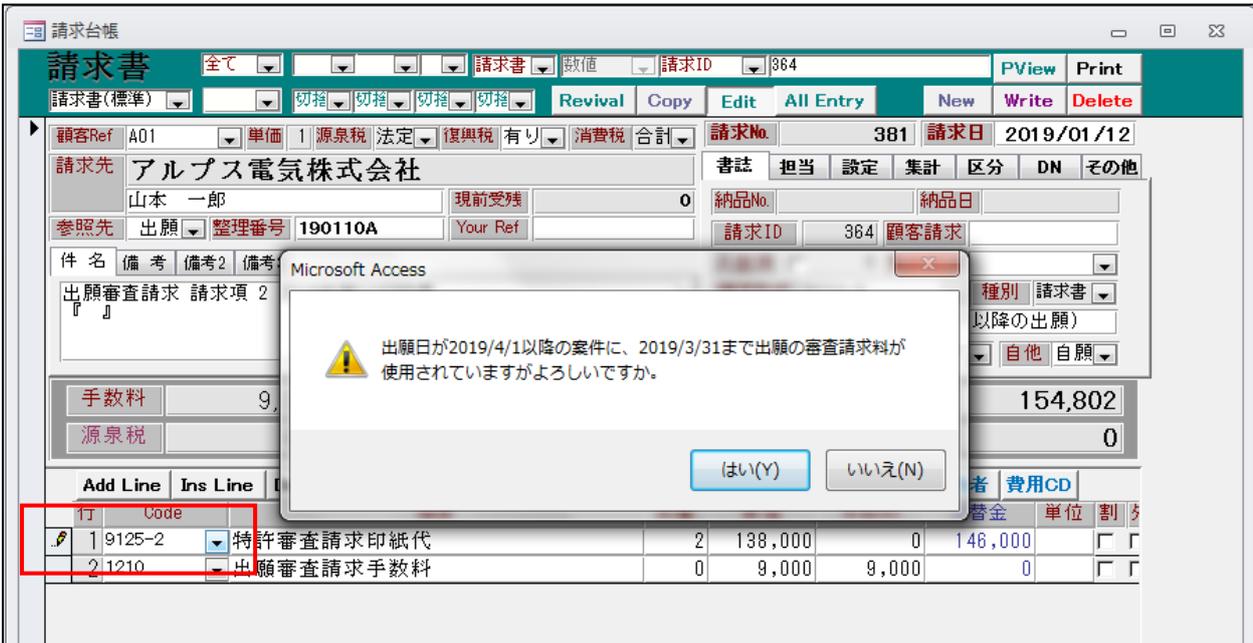
⚠ 出願日が2019/4/1以降の案件に、2019/3/31まで出願の審査請求料が使用されていますがよろしいですか。

はい(Y) いいえ(N)

- 2019/3/31 までの出願の案件に、2019/4/1 以降の料金の単価を含んだ請求形式を選択した場合、以下のメッセージが表示されます。



④-2. 単価選択時の照合チェック。



- ⑤出願台帳で審査請求をダブルクリックした時に表示する審査請求料の表示にて料金改訂に対応しました。
- ・「審査請求」のボタンをダブルクリックすると審査請求料の確認画面が開きます。
- 審査請求料の表示を 2019/4/1 の料金改訂に対応させました。

- ・出願日が 2019/4/1 以降の場合。

出願種別	請求項	出願日	国際出願番号	単価コード
特許		2019/04/01		9125-3

基本料	¥138,000
請求項	2
加算分	¥4,000
加算額	¥8,000
審査請求料	¥146,000

- ・出願日が 2019/3/31 までの場合。

出願種別	請求項	出願日	国際出願番号	単価コード
特許		2019/03/31		9125-2

基本料	¥118,000
請求項	2
加算分	¥4,000
加算額	¥8,000
審査請求料	¥126,000

3. ユーザー側での祝日設定に基づいて期限補正する機能を設けました。

- ・対象となるのは、国内案件の拒絶理由通知等の中間手続きです。下記のように応答期限の名称（意見書）と応答期限（2019/1/3）がセットされて、期限補正ボタンが使用可能となっている手続きです。
それ以外の期限（審査請求期限、年金期限）は期限補正は行いません。
- ・応答期限と同時に計算する「回答期限」についても同じルールで期限補正します。
- ・応答期限と同時に計算する「最終期限」についても同じルールで期限補正します。
- ・特許管理での入力及びパソコン出願取込(新規出願・中間手続きの取込)の両方で対応しています。
- ・上記の条件に拘わらず「期限の補正方式」が「使用しない」の場合は、期限補正ボタンは使用不可となります。

3-1. 特許管理での入力の場合。

3-2. パソコン出願取込(中間手続きの取込)の場合

- ・「期限の補正方式」が「使用しない」の場合は、期限補正ボタンは非表示です。
- ・「期限の補正方式」が「土日のみ」又は「土日+祝日休日」の場合、手続期限のある手続きの場合に期限補正ボタンが表示されます。

3-3. パソコン出願取込(新規出願)の場合

- ・「期限の補正方式」が「使用しない」の場合は、期限補正ボタンを非表示です。
- ・「期限の補正方式」が「土日のみ」又は「土日+祝日休日」の場合、「国際出願翻訳文提出期限」「外国語書面出願翻訳文提出期限」「新規性喪失の例外証明書提出期限」のいずれかが設定されている場合に「期限補正」ボタンが表示されます。

出願取込

新規出願取込

Frame 設定 読込 書込

Html File C:\Msde\DemoOnly\パソコン出願3テスト文書\UPTest\810\特許願(30条出願)\特許接受特許願 P000003-11\ハンドスキャナ 2003-49006920030620----00040002250390019964正常200306201519230_特許願

JPO

書類名 特許願 1 法区分 特許 出願(30条)

整理番号 P000003-11 願書整理番号 P000003-11

手続日 2003/06/20 管理担当 明細担当

書誌事項 優先権 発明者 出願人 代理人 その他 包袋管理

出願日 2003/06/20 出願番号 2003-490069 予納番号 000000

審査請求 期間 3 請求期限 2006/06/20

国際出願翻訳 期間 提出期限 提出日

外国語翻訳 提出期限 存続期限

名称 ハンドスキャナ

特記事項 特許法第30条第1項の規定の適用を受けようとする特許出願

出願種別 特許 請求項 1 納付年数 納付金額 21000

外内出願 パリ条約 優先日 優先証明期限

請求書 原出願日 願番 遡及日

通知状 本意匠出願日 願番

提出書 出願時期限名 30条証明書 期限 2003/07/20 期間 30

期限補正 国際出願日 願番

30条適用 有

最先優先日 2003/06/20 最先優先有効期限 2004/06/20

①祝日休日表の設定

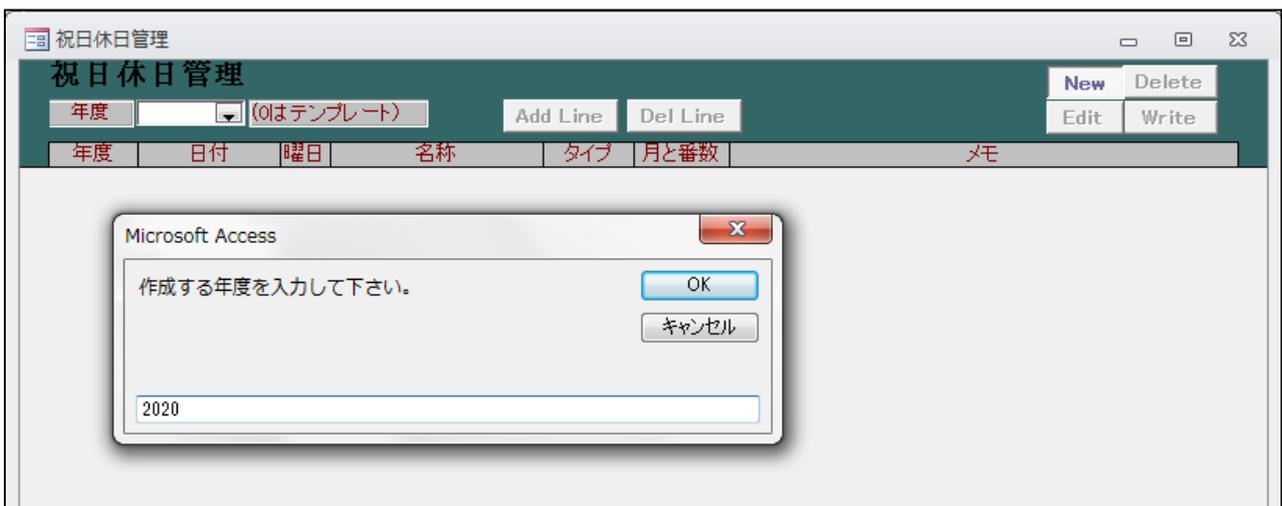
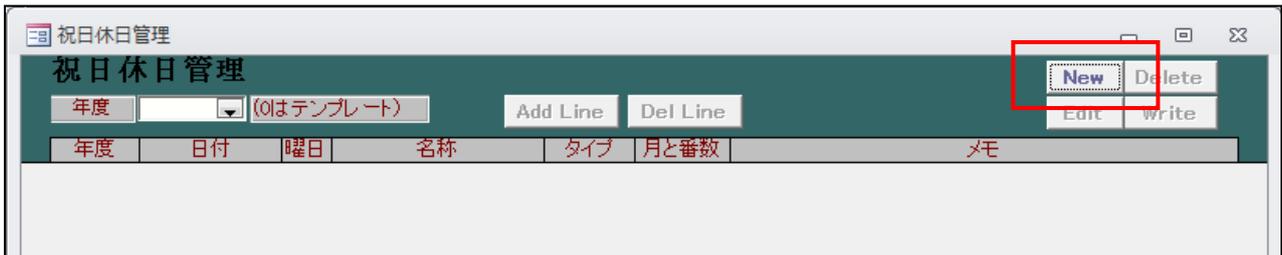
- ・各種設定→祝日休日設定にて設定します。



①-1. 新しい年度の祝日・休日の作成。

- ・「New」ボタンを押します。

作成する年度を入力するボックスが表示されますので、年度を西暦で入力します。
初期値として、現在登録してある年度の次の年度がセットされます。



・新規年度として2020年を初期設定したものです。

テンプレート（年度が「0」のデータ）を元にして設定します。

年度：指定した年度です。自動で設定されます。変更は不可です。

日付：祝日又は休日の日付です。

曜日：日付より自動計算したもので、入力項目ではありません。（日曜は赤字で表示されます）

名称：日付の名称です。テンプレートに予めセットされているものをコピーしたものです。

タイプ：祝日及び休日のタイプです。

固定(決まっている日付)。

変動(月の指定の月曜日で変動する日付)

不定：春分の日及び秋分の日です。指定した計算式で計算していますが、毎年確認して下さい。

春分の日： $INT(20.8431+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)$

秋分の日： $INT(23.2488+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)$

庁休：土日祝以外の特許庁の休日です。

振替：祝日が日曜日の場合の振替休日です。

月数と番数：タイプが変動の場合に指定します。（月と何番目の月曜かという事です。）

メモ：祝日・休日に関するメモです。

祝日休日管理							New	Delete
年度	日付	曜日	名称	タイプ	月と番数	メモ	Edit	Write
2020	2020/01/01	水	元日	固定				
2020	2020/01/02	木	庁休日	庁休		庁の休日		
2020	2020/01/03	金	庁休日	庁休		庁の休日		
2020	2020/01/13	月	成人の日	変動	1 2	第2月曜日		
2020	2020/02/11	火	建国記念の日	固定				
2020	2020/03/20	金	春分の日	不定		$INT(20.8431+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)$		
2020	2020/04/29	水	昭和の日	固定				
2020	2020/05/03	日	憲法記念日	固定				
2020	2020/05/04	月	みどりの日	固定				
2020	2020/05/05	火	こどもの日	固定				
2020	2020/07/20	月	海の日	変動	7 3	第3月曜日		
2020	2020/08/11	火	山の日	固定				
2020	2020/09/21	月	敬老の日	変動	9 3	第3月曜日		
2020	2020/09/22	火	秋分の日	不定		$INT(23.2488+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)$		
2020	2020/10/12	月	体育の日	変動	10 2	第2月曜日		
2020	2020/11/03	火	文化の日	固定				
2020	2020/11/23	月	勤労感謝の日	固定				
2020	2020/12/29	火	庁休日	庁休		庁の休日		
2020	2020/12/30	水	庁休日	庁休		庁の休日		
2020	2020/12/31	木	庁休日	庁休		庁の休日		

①-2. 日付の追加・修正・削除。

修正する年度をプルダウンで選択します。年度のデータが読み込まれます。

「Edit」 ボタンを押します。

年度	日付	曜日	名称	タイプ	月と番数	メモ
▶ 2019	2019/01/01	火	元日	固定		
2019	2019/01/02	水	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/01/03	木	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/01/14	月	成人の日	変動	1 2	第2月曜日
2019	2019/02/11	月	建国記念の日	固定		
2019	2019/03/21	木	春分の日	不定		INT(20.8431+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)
2019	2019/04/29	月	昭和の日	固定		
2019	2019/04/30	火	退位の日	例外		2019年のみ
2019	2019/05/01	水	即位の日	例外		2019年のみ
2019	2019/05/03	金	憲法記念日	固定		
2019	2019/05/04	土	みどりの日	固定		
2019	2019/05/05	日	こどもの日	固定		
2019	2019/05/06	月	こどもの日の振替	振替		
2019	2019/07/15	月	海の日	変動	7 3	第3月曜日
2019	2019/08/11	日	山の日	固定		
2019	2019/08/12	月	山の日の振替	振替		
2019	2019/09/16	月	敬老の日	変動	9 3	第3月曜日
2019	2019/09/23	月	秋分の日	不定		INT(23.2488+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)
2019	2019/10/14	月	体育の日	変動	10 2	第2月曜日
2019	2019/10/22	火	即位礼正殿の儀	例外		2019年のみ
2019	2019/11/03	日	文化の日	固定		
2019	2019/11/04	月	文化の日の振替	振替		
2019	2019/11/23	土	勤労感謝の日	固定		
2019	2019/12/29	日	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/12/30	月	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/12/31	火	休日	庁休		庁の休日

・「AddLine」「DelLine」ボタンが使用可能になります。

「日付」「名称」「タイプ」「月と番数」「メモ」が編集可能となります。

日付を追加する場合は「AddLine」で行います。

日付を削除する場合は「DelLine」行います。

入力可能となっている項目（白くなっているもの）が入力可能です。

修正が完了したら、Write ボタンで書込みを行い終了します。

年度	日付	曜日	名称	タイプ	月と番数	メモ
▶ 2019	2019/01/01	火	元日	固定		
2019	2019/01/02	水	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/01/03	木	休日	庁休		庁の休日
2019	2019/01/14	月	成人の日	変動	1 2	第2月曜日
2019	2019/02/11	月	建国記念の日	固定		
2019	2019/03/21	木	春分の日	不定		INT(20.8431+0.242194*(年-1980))-INT((年-1980)/4)
2019	2019/04/29	月	昭和の日	固定		
2019	2019/04/30	火	退位の日	例外		2019年のみ
2019	2019/05/01	水	即位の日	例外		2019年のみ

①-3. 指定した年度の全データの削除。

- ・プルダウンで削除する年度を呼出します。

「Edit」ボタンを押して、その後で「Delete」ボタンを押します。

下記のメッセージが表示されますので、「はい」を押して削除終了です。

The screenshot shows the '祝日休日管理' (Holiday Management) application window. The '年度' (Year) dropdown is set to '2020'. A confirmation dialog box from Microsoft Access is displayed in the foreground, with the text: '指定した年度[2020]の全データを削除します。' (Delete all data for the specified year [2020]). The dialog has two buttons: 'はい(Y)' (Yes) and 'いいえ(N)' (No).

年度	日付	曜日	名称	タイプ	月と番数	メモ
2020	2020/01/01	水	元日	固定		
2020	2020/01/02	木	休日	庁休		庁の休日
2020	2020/01/03	金	休日	庁休		庁の休日
2020	2020/01/13	月	成人の日	変動	1 2	第2月曜日
2020	2020/02/11	月	建国記念の日	固定		
2020	2020/03/20	土	ひな祭り	変動		2194*(年-1980)-INT((年-1980)/4)
2020	2020/04/29	月	昭和の日	固定		
2020	2020/05/03	金	憲法記念日	固定		
2020	2020/05/04	土	みどりの日	固定		
2020	2020/07/20	月	海の日	変動		
2020	2020/08/11	日	山の日	固定		
2020	2020/09/21	月	敬老の日	変動		2194*(年-1980)-INT((年-1980)/4)
2020	2020/09/22	火	文化の日	固定		
2020	2020/10/12	月	体育の日	変動		
2020	2020/11/03	日	文化の日	固定		
2020	2020/11/23	月	勤労感謝の日	固定		
2020	2020/12/29	火	休日	庁休		庁の休日
2020	2020/12/30	水	休日	庁休		庁の休日
2020	2020/12/31	木	休日	庁休		庁の休日

- ・削除が終了したら、テンプレートデータが表示されます。

テンプレートデータは年度は「0」です。日付は2019年が入力してありますが、便宜的なもので、作成する年度にしたがって設定されます。テンプレートデータは削除できません。

The screenshot shows the '祝日休日管理' (Holiday Management) application window. The '年度' (Year) dropdown is set to '0'. The table displays template data for the year 0, with dates from 2019.

年度	日付	曜日	名称	タイプ	月と番数	メモ
0	2019/01/01	火	元日	固定		
0	2019/01/02	水	休日	庁休		庁の休日
0	2019/01/03	木	休日	庁休		庁の休日
0	2019/01/14	月	成人の日	変動	1 2	第2月曜日
0	2019/02/11	月	建国記念の日	固定		
0	2019/04/29	月	昭和の日	固定		
0	2019/05/03	金	憲法記念日	固定		
0	2019/05/04	土	みどりの日	固定		
0	2019/05/05	日	こどもの日	固定		
0	2019/07/15	月	海の日	変動	7 3	第3月曜日
0	2019/08/11	日	山の日	固定		
0	2019/09/16	月	敬老の日	変動	9 3	第3月曜日
0	2019/10/14	月	体育の日	変動	10 2	第2月曜日
0	2019/11/03	日	文化の日	固定		

②管理事項に「期限補正の計算方式」「応答期限の初期計算」を追加し、祝日休日を考慮した応答期限の計算に対応しました。

請求関係	番号表題	受任拡張	番号書式	公式住所	通知住所	英文表記
取引銀行	処理設定	その他	編集表題	特注Form	クラウド検索	部門
PCT分割		優先有効起算	最先の出願日			
PCT/EPC分割手続による消滅		受任経過参照方式	受任/出願共通			
出願台帳Copy		PCT出願取込時発明者住所	改行を削除する			
出願以降のデータ		送付状宛先メール	案件の部署			
関連出願のデータ		送付状宛先CC	管理+事務			
審査経過のデータ		手続削除時の期限確認	表示			
受任関連先連結確認		行う	確認し上書き			
出願経過処理担当確認		あり	期限補正の計算方式	土日+祝日休日		
応答期限経過備考転記		あり	応答期限の初期計算	指定に基づき補正		
PCT分割元出願経過移行		表示しない				

- ・期限補正の計算方式：期限補正ボタンで補正する期限の計算方式を指定。
 (「土日のみ」「土日+祝日休日」「使用しない」より選択)
 新たに設けた設定で従来は「土日のみ」。今回「土日+祝日休日」「使用しない」を追加。

期限補正の計算方式	土日+祝日休日
応答期限の初期計算	土日のみ
	土日+祝日休日
	使用しない

- ・応答期限の初期計算：応答期限の初期計算時に期限補正を行うか否かを指定。
 (従来は指定無く「期限補正なし」固定。今回「指定に基づき補正」を追加)

応答期限の初期計算	指定に基づき補正
	期限補正なし
	指定に基づき補正

③特許管理での入力の場合（拒絶理由通知を例として説明します）

発送日「2018/11/04」を例にとって説明します。60日後は「2019/01/03(木)」です。
 土日補正の場合「2019/01/03(木)」は木曜日ですので期限補正されません。
 土日+祝日休日補正の場合「2019/01/03(木)」は庁の休日ですので「2019/01/04」に補正されます。

③-1. 拒絶理由通知で「応答期限の初期計算」が「期限補正なし」の場合
 「応答期限の初期計算」が「補正なし」の場合、最初の計算は設定どおりとなります。

- ・発送日を入力した最初の状態。発送日から60日で計算されています。

③-1-1. 「期限補正の計算方式」が従来の「土日のみ」で「期限補正」を押した状態。
 「2019/01/03」は木曜日で土日ではないので、期限補正を押しても変更はありません。

- ③-1-2. 「期限補正の計算方式」を「土日+祝日休日」に変更して「期限補正」を押した状態。
 応答期限「2019/1/3」は庁の休日のため「2019/1/4」（金）に延長されています。
 最終期限「2019/3/3」は日曜日のため「2019/3/4」（月）に延長されています。

出願手続 経過手続 拒絶理由

New Edit Delete IDS提出 任意期限 転記

IDS 追完 期限補正 請求書 提出書 通知状 受任票

発送日 2018年11月4日 経表示 経表示 DNTTrn 添付DN 任意期限

送付日 受領日 2018年10月7日 クレーム減縮 3853 印刷済

WF納品日

経過情報 引用文献 先行技術 包袋情報

意見書 2019年1月4日 管理/技術 事務/翻訳 補助担当

最終期限 2019年3月4日

回答期限

- ③-2. 拒絶理由通知で「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合
 「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合、最初の計算の時に補正されます。
 発送日「2018/11/04」の60日後は「2019/01/03」ですが、発送日を入力した時点で補正されて
 最初から「2019/01/04」になります。最終期限についても同様です。

出願手続 経過手続 拒絶理由

New Edit Delete IDS提出 任意期限 転記

IDS 追完 期限補正 請求書 提出書 通知状 受任票

発送日 2018年11月4日 経表示 経表示 DNTTrn 添付DN 任意期限

送付日 受領日 2019年1月6日 クレーム減縮 印刷済

WF納品日

経過情報 引用文献 先行技術 包袋情報

意見書 2019年1月4日 管理/技術 入力担当者 事務/翻訳 補助担当

最終期限 2019年3月4日

回答期限

発送番号

④パソコン出願取込の場合（拒絶理由通知を例として説明します）

- ・「期限の補正方式」が「使用しない」の場合は、期限補正ボタンは非表示です。
- ・「期限の補正方式」が「土日のみ」又は「土日+祝日休日」の場合、手続期限のある手続きの場合に期限補正ボタンが表示されます。

④-1. 拒絶理由通知で「応答期限の初期計算」が「期限補正なし」の場合

「応答期限の初期計算」が「補正なし」の場合、最初の計算は設定どおりとなります。

- ・取り込んだ直後の状態です。

整理番号	P000003-1A	発送番号	510815	担当者	入力担当者
出願番号	2010-490065	出願種別	特許	事務担当者	
手続種別	拒絶理由通知	起算日	手続日	応答期間	60
発送日	2018/11/04	任意期限		期限参照	請求書 通知状 提出書
意見書	2019/01/03	Html名	P000003-1AP拒絶理由181104		
最終期限	2019/03/03	書類名	拒絶理由通知書		
通知期限		備考	【発送番号】510815 【審査官】審査 太郎		
回答期限		<input checked="" type="checkbox"/> IDS			

④-1-1. 「期限補正の計算方式」を「土日+祝日休日」に変更して「期限補正」を押した状態。

応答期限「2019/1/3」は庁の休日のため「2019/1/4」（金）に延長されています。

最終期限「2019/3/3」は日曜日のため「2019/3/4」（月）に延長されています。

整理番号	P000003-1A	発送番号	510815	担当者	入力担当者
出願番号	2010-490065	出願種別	特許	事務担当者	
手続種別	拒絶理由通知	起算日	手続日	応答期間	60
発送日	2018/11/04	任意期限		期限参照	請求書 通知状 提出書
意見書	2019/01/04	Html名	P000003-1AP拒絶理由181104		
最終期限	2019/03/04	書類名	拒絶理由通知書		
通知期限		備考	【発送番号】510815 【審査官】審査 太郎		
回答期限		<input checked="" type="checkbox"/> IDS			

- ④-2. 拒絶理由通知で「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合
 「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合、最初の計算の時に補正されます。
 発送日「2018/11/04」の60日後は「2019/01/03」ですが、発送日を入力した時点で補正されて
 最初から「2019/01/04」になります。最終期限についても同様です。

中間取込

Frame 読込 書込

Html File C:\Msde\DemoOnly#\パソコン出願3テスト文書\VUPTest#810#拒絶理由通知書 特許TEST003 2010-49006560日510815183044.HTM

整理番号 P000003-1A 発送番号 510815 担当者 入力担当者

出願番号 2010-490065 出願種別 特許 事務担当者

手続種別 拒絶理由通知 起算日 手続日 応答期間 60 期限参照 請求書 通知状 提出書

発送日 2018/11/04 任意期限

期限補正

意見書 2019/01/04

最終期限 2019/03/04

通知期限

回答期限

Html名 P000003-1AP拒絶理由181104

書類名 拒絶理由通知書

備考 【発送番号】510815 【審査官】審査 太郎

IDS

- ④-3. 応答期限がない手続きの場合。
 ・ 応答期限のない手続きの場合、応答期限欄及び期限補正ボタンは表示されません。

中間取込

Frame 読込 書込

Html File C:\Msde\DemoOnly#\パソコン出願3テスト文書\中間手続\発送書類(審査)\認定情報通知書 特許 2003-490062 013159091340.HTM

整理番号 p000003-1a 発送番号 013159 担当者 入力担当者

出願番号 2003-490062 出願種別 特許 事務担当者

手続種別 特許庁からの通知 (応答不)

請求書 通知状 提出書

送達日 2010/02/02 任意期限

Html名 p000003-1aP庁通知100202

書類名 認定情報通知書

備考 【発送番号】013159

IDS

- ⑤パソコン出願取込(新規出願)の場合(特許出願(新規性喪失の例外適用)を例として説明します)
- ・「期限の補正方式」が「使用しない」の場合は、期限補正ボタンは非表示です。
 - ・「期限の補正方式」が「土日のみ」又は「土日+祝日休日」の場合、「国際出願翻訳文提出期限」「外国語書面出願翻訳文提出期限」「新規性喪失の例外証明書提出期限」のいずれかが設定されている場合に「期限補正」ボタンが表示されます。
- ⑤-1. 特許出願(新規性喪失の例外適用)で「応答期限の初期計算」が「期限補正なし」の場合「応答期限の初期計算」が「補正なし」の場合、最初の計算は設定どおりとなります。
- ・「国際出願翻訳文提出期限」「外国語書面出願翻訳文提出期限」「新規性喪失の例外証明書提出期限」のいずれかが設定されている場合に「期限補正」ボタンが表示されます。

出願取込

新規出願取込

Frame 設定 読込 書込

Html File C:\Msde\DemoOnly\パソコン出願3テスト文書\VUPTest\810*特許願(30条出願)*特許接受
 特許願 P000003-11\ハンドスキャナ 2003-
 49006920030620----00040002250390019964正第200306201519230_特許願

書類名 特許願 1 法区分 特許 出願(30条)

整理番号 P000003-11 願書整理番号 P000003-11

手続日 2003/06/20 管理担当 明細担当

書誌事項 優先権 発明者 出願人 代理人 その他 包袋管理

出願日 2003/06/20 出願番号 2003-490069 予納番号 000000

審査請求 期間 3 請求期限 2006/06/20

国際出願翻訳 期間 提出期限 提出日

外国語翻訳 提出期限 存続期限

名称 ハンドスキャナ

特記事項 特許法第30条第1項の規定の適用を受けようとする特許出願

出願種別 特許 請求項 1 納付年数 納付金額 21000

外内出願 パリ条約 優先日 優先証明期限

請求書 原出願日 願番 遡及日

通知状 本意匠出願日 願番

提出書 出願時期限名 30条証明書 期限 2003/07/20 期間 30

期限補正 国際出願日 願番

30条適用 有

最先優先日 2003/06/20 最先優先有効期限 2004/06/20

- ・期限補正ボタンを押した状態です。
- 2003/07/20 は日曜日のため 2003/07/21 に延長されています。
- 補正された日付は青色に変わります。(補正前と後で同一であっても青色に変わります)

請求書 原出願日 願番 遡及日

通知状 本意匠出願日 願番

提出書 出願時期限名 30条証明書 期限 2003/07/21 期間 30

期限補正 国際出願日 願番

30条適用 有

⑤-2. 特許出願(新規性喪失の例外適用)で「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合
 「応答期限の初期計算」が「指定に基づき補正」の場合、最初の計算の時に補正されます。

・最初から補正後の日付「2003/07/21」が設定されます。補正済みの青色となっています。

出願取込

新規出願取込

Frame 設定 読込 書込

Html File C:\Msde\DemoOnly\j\ソコン出願3テスト文書\VUPTest\810*特許願(30条出願)*特許接受
 JPO 特許願 P000003-11|ハンドスキャナ 2003-
 49006920030620----00040002250390019964正常200306201519230_特許願

書類名 特許願 1 法区分 特許 出願(30条)

整理番号 P000003-11 願書整理番号 P000003-11

手続日 2003/06/20 管理担当 明細担当

書誌事項 優先権 発明者 出願人 代理人 その他 包袋管理

出願日 2003/06/20 出願番号 2003-490069 予納番号 000000

審査請求 期間 3 請求期限 2006/06/20

国際出願翻訳 期間 提出期限 提出日

外国語翻訳 提出期限 存続期限

名称 ハンドスキャナ

特記事項 特許法第30条第1項の規定の適用を受けようとする特許出願

出願種別 特許 請求項 1 納付年数 納付金額 21000

外内出願 パリ条約 優先日 優先証明期限

請求書 原出願日 願番 遡及日

通知状 本意匠出願日 願番

提出書 出願時期限名 30条証明書 期限 2003/07/21 期間 30

期限補正 国際出願日 願番

30条適用 有

⑤-3. 上記の期限がない出願の場合。

- ・上記の3つの期限のいずれもない場合は、期限補正ボタンは表示されません。

出願取込

新規出願取込

Frame 設定 読込 書込

Html File: C:\Msde\DemoOnly\...\出願3テスト文書\願書(特許)特許願(国内優先)特許接受特許願
 JPO: P000008-1 ハンドスキャナ 2010-48006420100620----
 00040002250390019964正常201006201519230_特許願A HTM

書類名: 特許願 1 法区分: 特許 出願(審):
 整理番号: P000008-1 願書整理番号: P000008-1
 手続日: 2010/06/20 管理担当: 明細担当:

書誌事項 優先権 発明者 出願人 代理人 その他 包袋管理

出願日: 2010/06/20 出願番号: 2010-480064 予納番号: 888888
 審査請求 期間: 3 請求期限: 2013/06/20
 国際出願翻訳 期間: 提出期限: 提出日:
 外国語翻訳 提出期限: 存続期限:

名称: ハンドスキャナ
 特記事項:

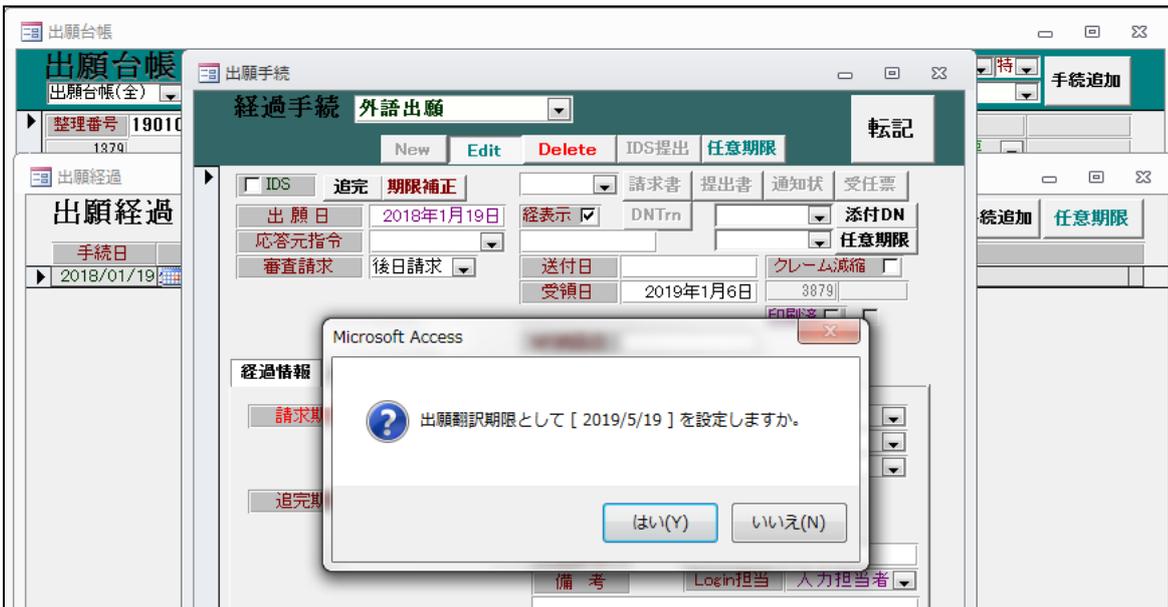
出願種別: 特許 請求項: 2 納付年数: 納付金額: 15000
 外内出願: パリ条約 優先日: 2009/10/10 優先証明期限:

請求書 原出願日: 願番: 遡及日:
 通知状 本意匠出願日: 願番:
 提出書 出願時期限名: 期限: 期間:
 国際出願日: 願番:

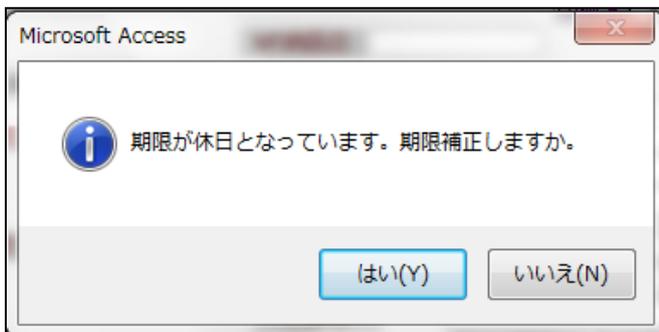
⑥出願台帳での外国語書面出願及び国内書面の入力。

⑥-1. 外国語書面出願の入力。

- ・ 出願翻訳期限設定の案内が表示されますので「はい」を選択します。



- ・ 期限補正の計算方式が「使用しない」でなく、応答期限の初期計算が「指定に基づき補正」となっている場合は自動で期限補正を行います。
- ・ 期限補正の計算方式が「使用しない」でなく、応答期限の初期計算が「期限補正なし」となっている場合は補正前の期限が休日であった場合、以下の案内が表示されます。休日でない場合は表示されません。出願翻訳期限については、期限補正のボタンがありませんので、案内で補正の有無を確認します。

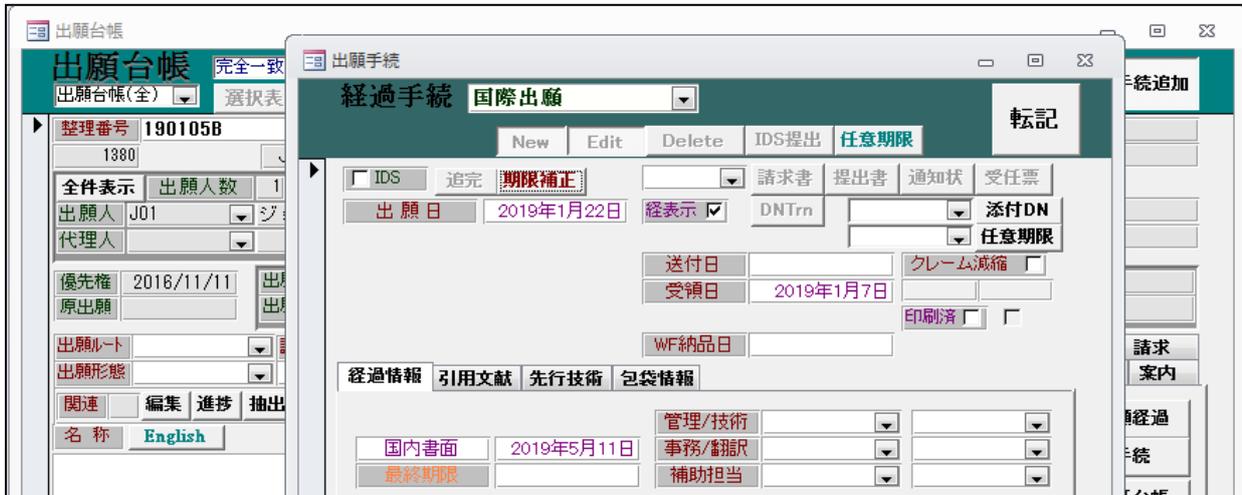


- ・ 補正した期限がセットされます。



⑥-2. 国内書面の入力。

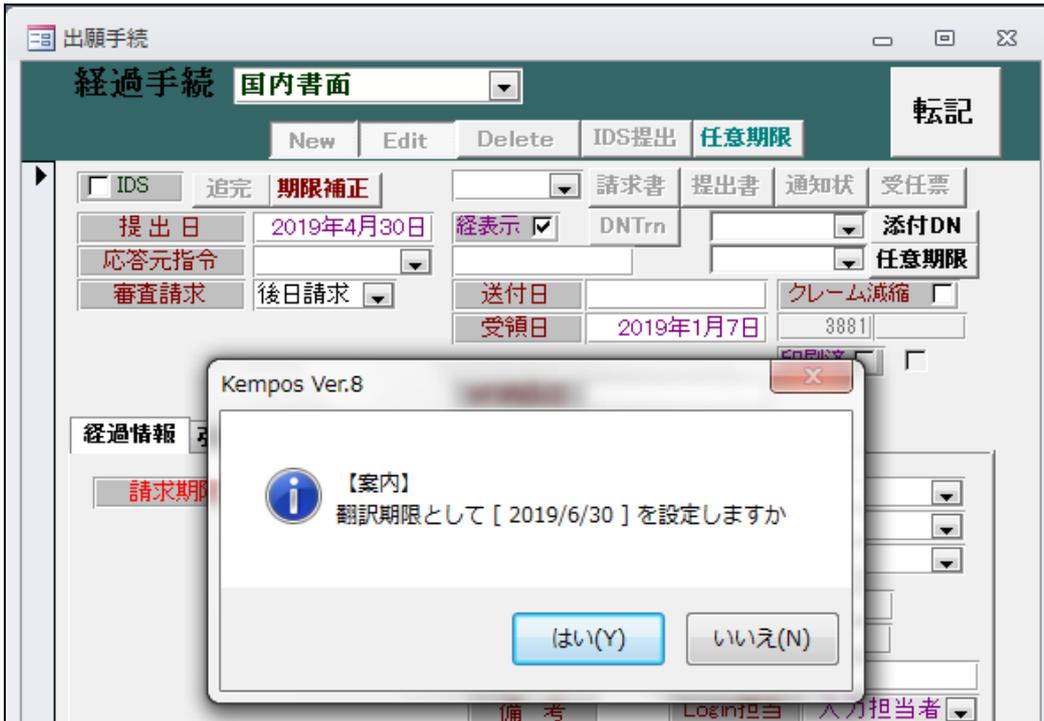
- ・優先権のある国内移行案件を作成します。優先日から 30 か月で国内書面期限が応答期限として設定されます。中間手続きの扱いですので、期限補正は有効となります。



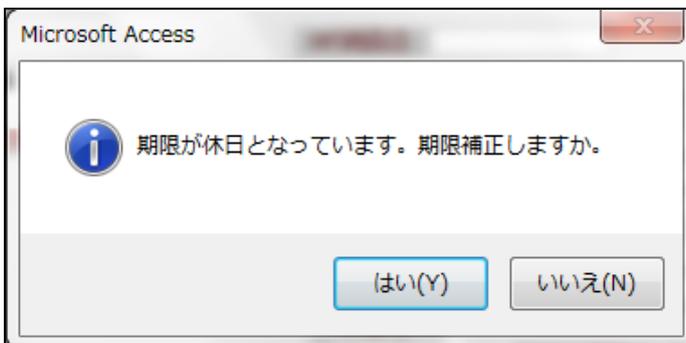
- ・期限補正ボタンを押します。
2019/05/11 は土曜日ですので、2019/05/13 (月) まで延長されます。



- ・国内書面の入力を行います。翻訳期限が設定されます。



- ・期限補正の計算方式が「使用しない」でなく、応答期限の初期計算が「指定に基づき補正」となっている場合は自動で期限補正を行います。
- ・期限補正の計算方式が「使用しない」でなく、応答期限の初期計算が「期限補正なし」となっている場合は補正前の期限が休日であった場合、以下の案内が表示されます。休日でない場合は表示されません。翻訳期限については、期限補正のボタンがありませんので、案内で補正の有無を確認します。



- ・補正した期限がセットされます。

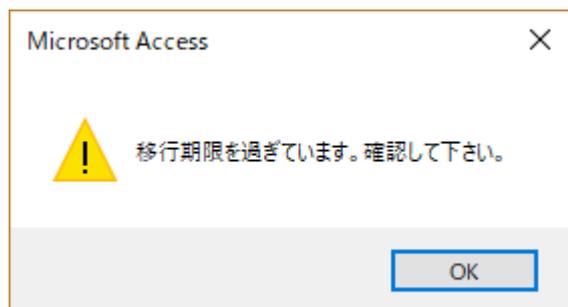
年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求
権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包袋	外国出願	外国期限	案内
予審期限		出翻期限		香港出願期限		
予審請求		出翻提出		香港出願日		
証明期限		PD翻期限		香登申期限		
証明提出		PD翻提出		香登申請日		
移行期限		追完期限		指定取下期限		
移行日	2019/04/30	手続日		指定取下日		
出願期限		翻訳期限	2019/07/01	指定納付期限		
出願指示		翻訳提出		指定納付完了		

(2) 特許管理

4. 国内書面の入力および取込において、移行期限を過ぎている場合にはメッセージを出すようにしました。

現在の幾つかの期限については、期限を過ぎた日付を入力すると「期限を過ぎています」とメッセージが表示されますが、移行期限についてもメッセージを表示するようにしました。

入力としては移行日を入力する手続となるため、「国内書面」、「国内移行」が対象となります。移行期限を過ぎた日付でこれらの手続を入力すると



とメッセージが表示され、データの確認を促すようにしました。出願取込ソフトにて国内書面を取り込んだ際にも同様の動作をします。

5. 設定納付延長時に連動して分割出願期限も延長するようにしました。

下図のように設定納付期限と分割期限が設定されている状態で、「設定納付期限の延長」手続を入力します。

出願台帳

整理番号 P190110 特許 管理者 担当弁理士

出願人 P02 特許株式会社

設定納付 2019/07/10

分割期限 2019/07/10

手続転記時に以下のメッセージが表示され、設定納付期限とあわせて分割期限も更新されます。

Microsoft Access

設定納付期限の延長手続に伴い、
分割出願期限を [2019/08/09] とします。

OK

下図は更新後の出願台帳で、分割期限も更新されています。

出願台帳

整理番号 P190110 特許 管理者 担当弁理士

出願人 P02 特許株式会社

設定納付EX 2019/08/09

分割期限 2019/08/09

(3) 外国関係

6. IDS 提出期限の計算で、ステータスが登録査定の場合は期限を納付期限に合わせるよう対応しました。

ステータスが納付の場合は、実質期限はないので、便宜的に「1900/1/1」をセットします。

- ・US 特許の台帳です。優先権の基礎として JP 出願、及びファミリーとして EP 特許、CN 特許があります。

整理番号	171220WO/US	US特許/新	管理者	担当弁理士
1372	US	特	内外	担当者
出願人	A01	アルプス電気株式会社	発明者	山本 一郎
代理人				
優先権	2017/03/10	出願日	2017年12月1日	公開日
原出願		出願No	14/227,332	公開No

No	関連区分	国	法分類	出願ルート	出願日	最先優先日	出願番号	各種状態	備考
整理番号	親出願ID			出願形態	登録日	アクセスコード	登録番号		
1	優先(条約)	JP	特		2017/03/10	2017/03/10	2017-116677	<input checked="" type="checkbox"/> IDS <input type="checkbox"/> 移行	
171220P	1370	1						<input type="checkbox"/> 登録 <input type="checkbox"/> 消滅	
3	ファミリー	EP	特		2017/12/01	2017/03/10		<input checked="" type="checkbox"/> IDS <input type="checkbox"/> 移行	
171220WO/EP	1373	3						<input type="checkbox"/> 登録 <input type="checkbox"/> 消滅	
4	ファミリー	CN	特		2017/12/01	2017/03/10		<input checked="" type="checkbox"/> IDS <input type="checkbox"/> 移行	
171220WO/CN	1374	4						<input type="checkbox"/> 登録 <input type="checkbox"/> 消滅	
5	親PCT出願	WO	特		2017/12/01	2017/03/10	PCT/JP2017/116677	<input checked="" type="checkbox"/> IDS <input type="checkbox"/> 移行	
171220WO	1371	5						<input type="checkbox"/> 登録 <input type="checkbox"/> 消滅	

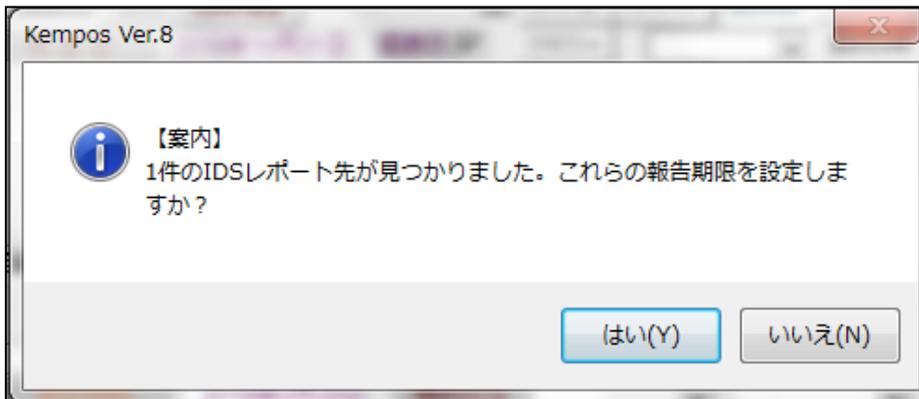
①ステータスが登録査定前の状態の IDS 期限の設定。

- ・基礎の JP 出願で拒絶理由通知を入力します。

整理番号	171220P	特許	管理者	担当弁理士
1370	JP	特	内外	担当者
出願人	A01			
代理人				

経過手続	拒絶理由	転記
<input checked="" type="checkbox"/> IDS	追完	期限補正
発送日	2018年10月31日	経表示
送付日		添付DN
受領日	2018年12月28日	任意期限
WF納品日		
経過情報	引用文献	先行技術
意見書	2018年12月30日	管理/技術
最終期限	2019年2月28日	事務/翻訳
回答期限		補助担当

- 以下のアラームが表示されて、IDS 期限がセットされます。



- 期限は通常の法定通り、拒絶理由通知(2018/10/31)から3か月(2019/01/31)で設定されます。



②ステータスが「登録査定」の場合のIDS 期限の設定。

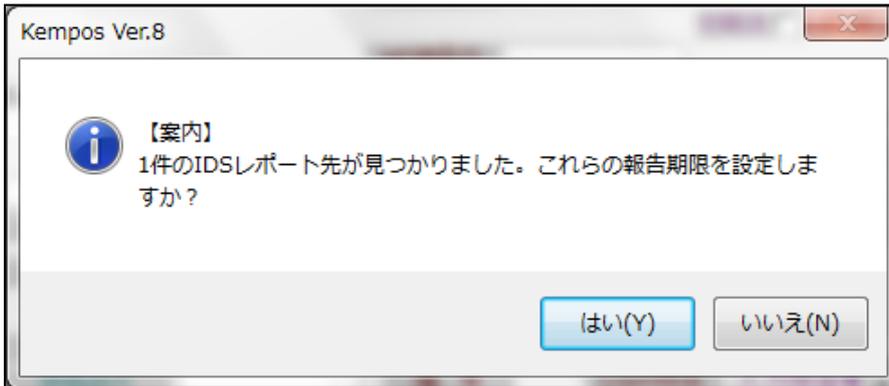
- US 特許で登録査定の入力を行います。



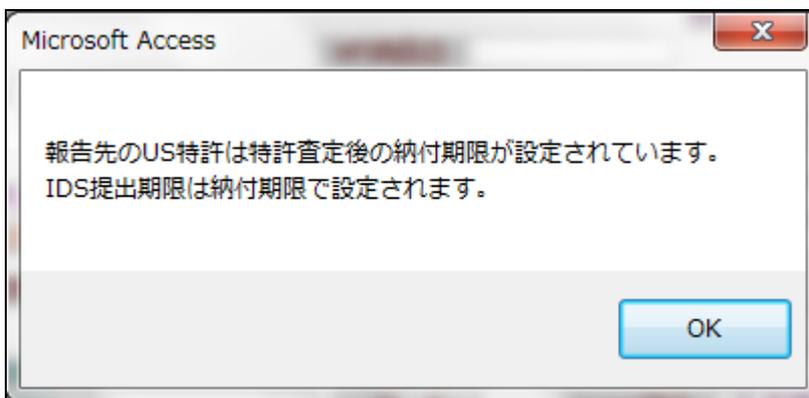
- ・登録査定入力後の出願台帳画面です。「設定納付」期限が設定されています。

- ・US 特許のステータスが登録査定の状態で、JP 出願で拒絶理由通知を入力します。
 ※US 特許が「登録査定」というステータスは、US 特許の出願台帳上の期限名称に「納付」の文字が含まれているかどうかで判断していますので、US 特許で登録査定手続を行っていても期限名を変更されている場合は正しく動作しませんのでご注意ください。

- 以下のメッセージが表示されます。



- US 特許のステータスが「登録査定」の場合、以下のメッセージが表示されますので、「OK」を押します。



- IDS の提出期限は拒絶理由通知(2019/01/03)の3か月後(2019/04/03)ではなく、登録査定(2018/12/21)の応答期限(2019/03/21)となります。

IDS 提出期限設定		発生源Ref	171220P	出願日	2017年3月10日	Edit	Write	Delete
		aprRecID	3888	拒絶理由	▼	出願No	2017-116877	
▶ 報告先Ref: 171220#0/US								
手続日	2019/01/18	備考						
提出期限	2019/03/21							
提出物								
			顧客問合せ日		登録日			
			顧客回答期限		登録番号			
			問合せ要否	▼	消滅			
			顧客回答日		消滅日			
			技術担当者	▼	所内期限			
			事務担当者	▼				

③ステータスが「設定納付」の場合の IDS 期限の設定。

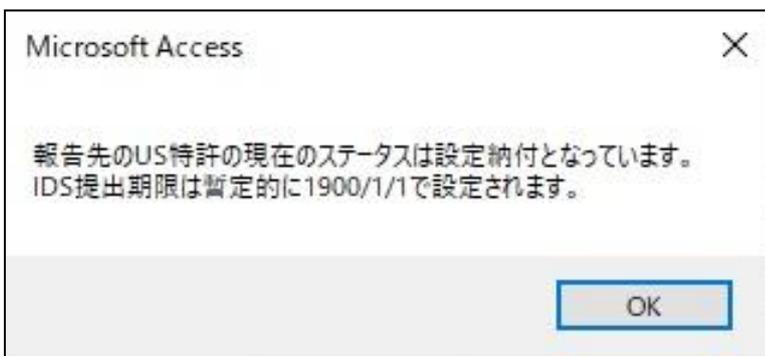
- ・ US 特許で設定納付の入力を行います。

- ・ US 特許のステータスが設定納付の状態、EP 特許でオフィスアクションを入力します。
- ※US 特許が「設定納付」というステータスは、US 特許の出願台帳上の手続名に「納付」の文字が含まれているかどうかで判断していますので、US 特許で設定納付手続を行っていても手続名を変更されている場合は正しく動作しませんのでご注意ください。

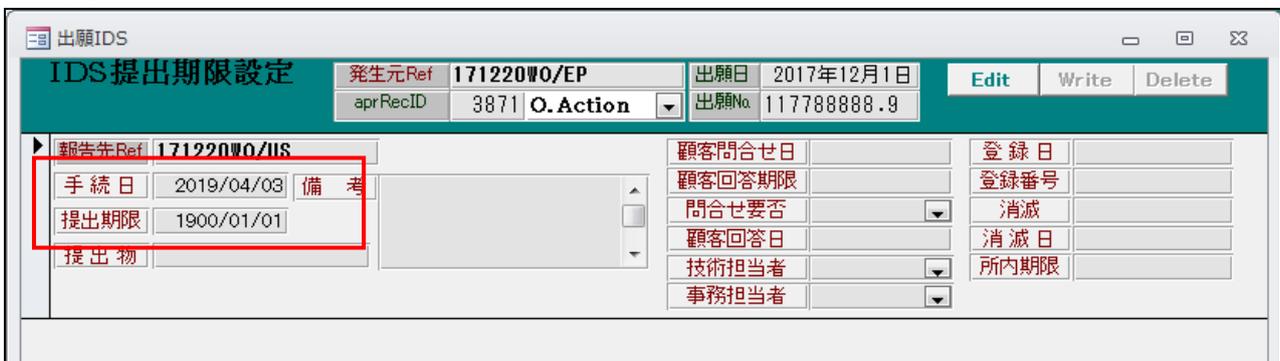
- 以下のメッセージが表示されます。



- US 特許のステータスが「設定納付」の場合、以下のメッセージが表示されますので、「OK」を押します。



- IDS の提出期限はオフィスアクション(2019/04/03)の3か月後(2019/07/03)ではなく、(1900/01/01)と設定されます。



7. 出願台帳の関連進捗からインド特許の FORM3 の様式で Excel 出力できるようにしました。

- ・ 出願台帳から「進捗」ボタンを押します。

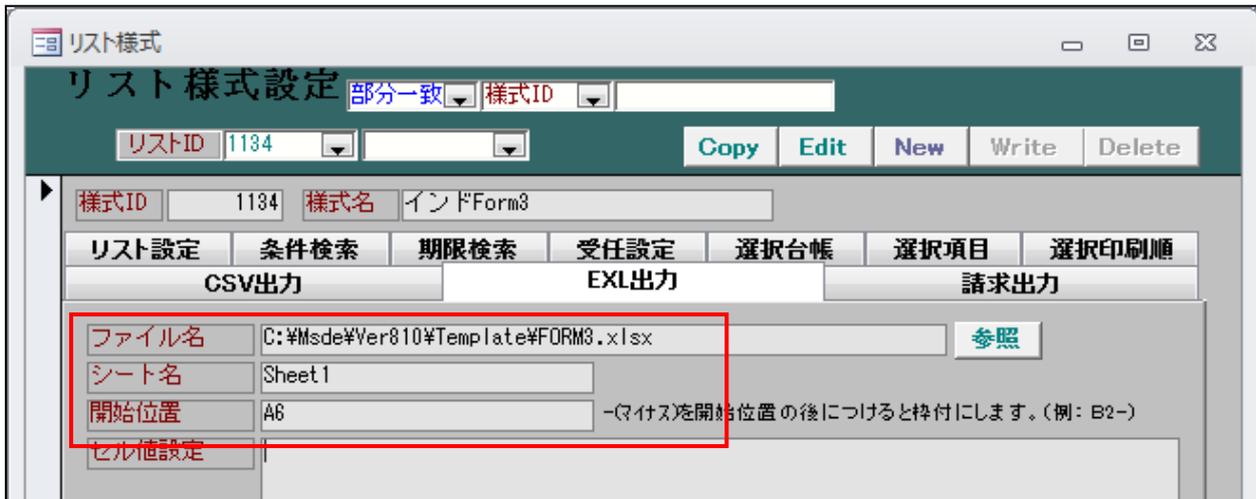
- ・ 関連出願進捗表示 Menu に「インド FORM3」が追加されています。

- ・ 下記のエクセルファイルが作成されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1								
2								
3								
4				Foreign filing particulars				
5	Name of the country	Date of Application	Application Number	Status	Date of Publication	Publication Number	Date of Grant	Grant Number
6	WIPO	2018/8/10	PCT/JP2018/113399					
7	日本	2018/2/19	2018-110099					
8	米国	2018/12/20	14/111,222					
9	EPO	2018/8/10						
10	中国	2018/8/10						
11								
12								
13								

- ・リスト様式の設定。

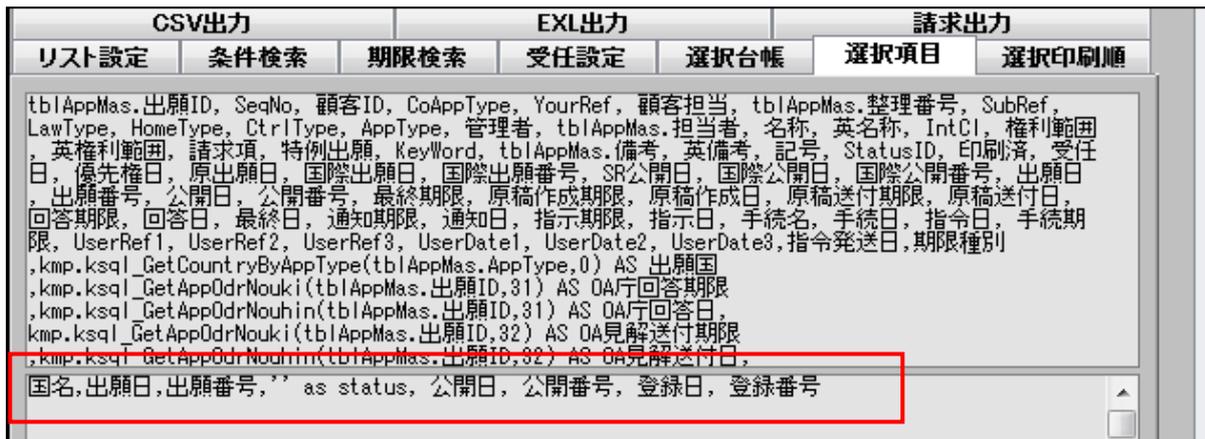
様式名が「インドForm3」のリストの「EXL」出力タブでエクセル出力の設定を行います。



選択項目下段は便宜的に設定しています。

実際の出力項目は内部で「国名」、「出願日」、「出願番号」、「Status」、「公開日」、「公開番号」、「登録日」、「登録番号」を指定しているため、選択項目下段を変更しても出力内容は変わりません。

また、Status は空データを出力しますので、出力後のエクセルファイルで入力してください。



8. EPC、PCT 分割などで権利状態をコピーするオプションを追加しました。

- ・PCT、EPC、ユーラシア特許分割の手続を使用して、移行国台帳を作成する場合に元の台帳からコピーする項目に権利状態をコピーするオプションを設けました。
デフォルトではコピーしませんので、バージョンアップ作業時、または作業後にお問い合わせください。

(4) 請求関係

9. 出願台帳に納品台帳のデータを表示するようにしました。

- ・出願台帳に「納品」タブを追加しました。請求書と分けて納品書を表示・作成します。それに伴い、「請求」タブでは請求書のみを表示・作成するようにしました。
- ・作成済みの納品書の呼び出し、及び新規に納品書を作成する事ができます。

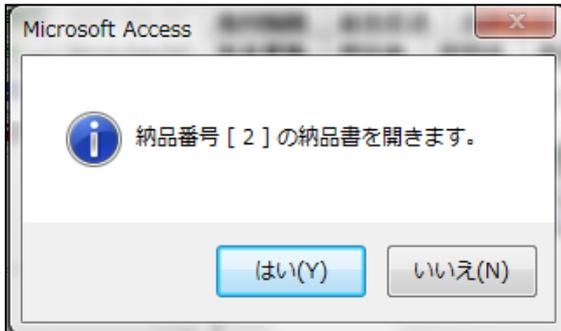
- ・請求書一覧の表示項目に「顧客請求番号」を追加しました。

9-1. 作成済みの納品書の呼び出し。

- 納品書番号をダブルクリックする事で呼び出せます。

納品番号	納品日	納品先	納品内容	納品額	顧客納品番
2	2019/01/12	アルプス	審査請求(135,000	
3	2019/01/12	アルプス	審査請求(135,000	

- 以下のメッセージが表示されます。「はい」で納品書を開きます。



- 納品書番号「2」の納品書を開いた画面です。

納品台帳

納品書

納品書(標準) | 納品書 | 完全一致 | 納品番号 | 2 | PView | Print

Revival | Copy | Edit | All Entry | New | Write | Delete

顧客Ref: A01 | 単価: 1 | 源泉税: 法定 | 復興税: 有り | 消費税: 合計 | 納品No: 2 | 納品日: 2019/01/12

請求先: アルプス電気株式会社 | 山本 一郎 | 現前受残: 0

参照先: 出願 | 整理番号: 190110B | Your Ref:

件名: 出願審査請求 請求項 2 2019年第110044号

請求No: | 請求日: | 請求ID: 365 | 顧客請求: | 入金済: 0 | 集計区分: | 請求形式: P210-2 | 種別: 納品書 | 請求表題: 審査請求(2019/3/31までの出願) | 内外別: 内内 | 法: 特許 | 自他: 自願

手数料	9,000	立替金	126,000	請求額	135,000	差引請求	134,802
源泉税	918	消費税対象	9,000	消費税	720	外国送金	0

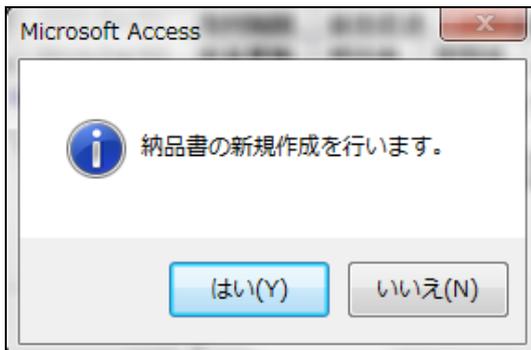
Add Line	Ins Line	Del Line	ReNum	ReComp	Total	Convert	DN Link	標準	担当者	費用CD
行	Code	摘要		数量	単価	手数料	立替金	単位	割	タ
1	9125-2	特許審査請求印紙代		2	118,000	0	126,000			
2	1210	出願審査請求手数料		0	9,000	9,000	0			

9-2. 新規納品書の作成。

- ・「新規作成」ボタンを押すことで納品書の新規作成が行えます。

権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包装	外国出願	外国期限	案内
年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求
新規作成	アルプス電気株式会社		累計納品額		270,000	
納品番号	納品日	納品先	納品内容	納品額	顧客納品番	
2	2019/01/12	アルプス	審査請求(135,000		
3	2019/01/12	アルプス	審査請求(135,000		

- ・以下のメッセージが表示されます。



- ・納品書の新規作成画面が開きます。納品先、整理番号は予めセットされています。

納品台帳

納品書

顧客Ref: A01 | 単価: 1 | 源泉税: 法定 | 復興税: 有り | 消費税: 合計

請求先: **アルプス電気株式会社** | 納品No. | 納品日: 2019/01/12

山本 一郎 | 現前受残: 0

参照先: 出願 | 整理番号: 190110B | Your Ref:

件名: 備考 | 備考2 | 備考0

請求No. | 請求日

請求ID | 顧客請求

入金済: | 0 | 集計区分

請求形式 | 種別: 納品書

請求表題

内外別 | 法 | 自他

手数料	0	立替金	0	請求額	0	差引請求	0
源泉税	0	消費税対象	0	消費税	0	外国送金	0

Add Line	Ins Line	Del Line	ReNum	ReComp	Total	Convert	DN Link	標準	担当者	費用CD
行	Code		摘要		数量	単価	手数料	立替金	単位	割合

10. DNの入力で年金管理者（CPA など）も請求元に設定できるようにしました。

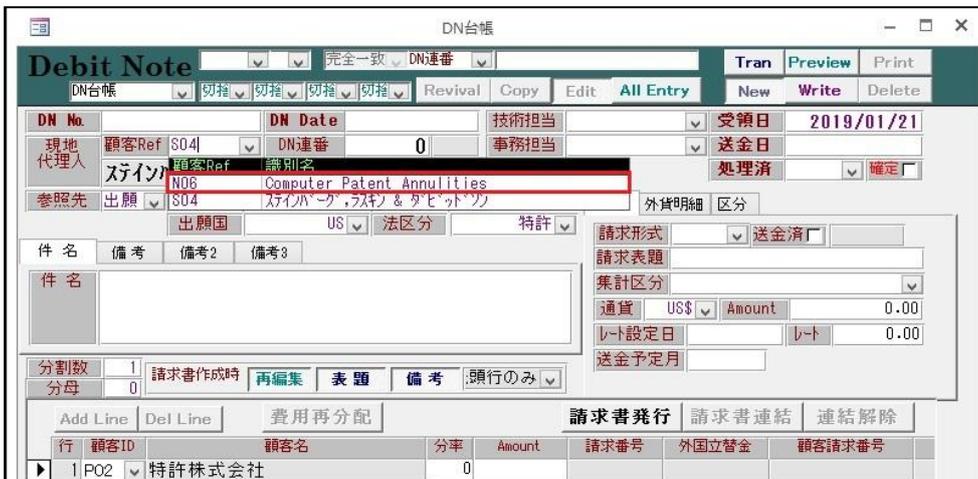
- ・ 出願台帳の共同出願の画面です。
年金管理者が登録されています。



- ・ DN 台帳にて整理番号を入力します。
以下のようなメッセージが表示されますので、「はい」を選択します。



- ・ 下図は顧客 Ref のプルダウンを開いた状態の画面です。
代理人の他に年金管理者が表示されています。



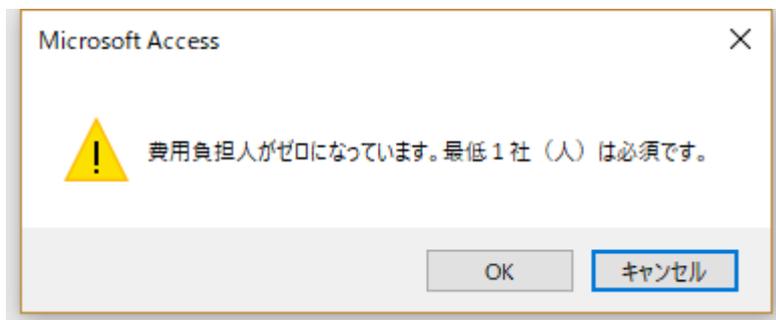
- ・ なおデフォルトでは従来通り代理人のみ表示となりますので、バージョンアップ作業時
または作業後にお問い合わせください。

11. 共同出願画面において請求先のチェックが一件もない状態でも書込に進めるようにしました。

出願人などの入力画面で、どの行にも請求書のチェックがない状態で保存すると費用分担人数が0人になってしまうため、印紙代の表示など費用分担人数によって金額表示を計算する箇所エラーが発生してしまいます。

The screenshot shows a software interface for '共同出願' (Joint Application). The title bar says '出願共願'. The main header is '共同出願'. Below it, there are several input fields: '顧客Ref' (J01), '共同' (1), '代表出願' (checked), '通知' (checked), and '請求書' (unchecked, circled in red). Other fields include '分担率', '顧客名' (ジョンソン アンド ジョンソン プロダクツ), 'YourRef', and '部署' (0). The '請求書' checkbox is highlighted with a red circle.

そのため、その状態で画面を閉じようとする警告が表示されて、入力がキャンセルされるようになっていましたが、外内で請求書のチェックを入れない状態のデータを作成する必要があるというご要望があったため、警告を下図のように変更しました。



初期値は「キャンセル」になっているためEnterキーなどで進んで頂いた場合には、今まで通り元の画面に戻りますが、「OK」を選択する事で先に進めるようにしました。

(5) 取込ソフト

12. 出願取込および国際出願取込で要約の後ろに「選択図」の記載を加えるオプションを追加しました。

- kempos. cfg にて下記の構文を追加します。初期値は選択図を取り込まない設定となります。
 選択図 = 0 ; 0:取込まない 1:請求範囲 2:備考

```

' KmpH2K Switch
請求範囲 = 1 ; 0:取込まない 1:請求範囲 2:備考
要約 = 1 ; 0:取込まない 1:請求範囲 2:備考
選択図 = 0 ; 0:取込まない 1:請求範囲 2:備考
発明者 = 2 ; 0:取込まない 1:取込む(顧客+発明者表示) 2:取込
テーブル 6:発明者テーブル+発明者表示
国際出願発明者 = 0 ; 0:取込まない 1:取込む(出願人として共同出願に取
代理人 = 0 ; 0:取込まない 1:取込む
HTML改行 = 1 ; 0:無加理 1:削除 2:改行へ変換 3:名称・要約・目
    
```

- 出願取込画面です。取り込む設定にした場合、その他タブ内の要約欄にて選択図が記載されます。

新規出願取込

Frame 設定 読込 書込

Html File	D:\パソコン出願3テスト文書*願書(特許)*特許願(通常)*特許接受特許願																																					
JPO	P000003-1 ハンドスキャナ	2003-49006220030620----	00040002250390019964正																																			
	第200306201519230_特許願A		.HTM																																			
書類名	特許願	1	法区分 特許 出願(審)																																			
整理番号	P000003-1	願書整理番号	P000003-1																																			
手続日	2003/06/20	管理担当	明細担当																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 15%;">書誌事項</th> <th style="width: 15%;">優先権</th> <th style="width: 15%;">発明者</th> <th style="width: 15%;">出願人</th> <th style="width: 15%;">代理人</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">包袋管理</th> </tr> <tr> <td>IPC</td> <td colspan="5">A11B 1/11 A11B 2/11</td> <td></td> </tr> <tr> <td>請求範囲</td> <td colspan="5"> 【書類名】 特許請求の範囲 【請求項 1】 レンズ系を介して書面からの反射散乱光を 1次元イメージセンサに 受光することで主走 査を行い、書面を被覆したハウジングを手送り移動することで副走査 を行う書面イメージ </td> <td></td> </tr> <tr> <td>要約</td> <td colspan="5"> 方向軸を含む平面に対して傾斜し、かつ該センサ列方向軸と直交した 光路面を構成するレ ンズ系とを備え、該ハウジング 1 の被覆側端部で主走査する。 【選択図】 図 1 </td> <td></td> </tr> <tr> <td>商標タイプ</td> <td colspan="5"></td> <td></td> </tr> </table>				書誌事項	優先権	発明者	出願人	代理人	その他	包袋管理	IPC	A11B 1/11 A11B 2/11						請求範囲	【書類名】 特許請求の範囲 【請求項 1】 レンズ系を介して書面からの反射散乱光を 1次元イメージセンサに 受光することで主走 査を行い、書面を被覆したハウジングを手送り移動することで副走査 を行う書面イメージ						要約	方向軸を含む平面に対して傾斜し、かつ該センサ列方向軸と直交した 光路面を構成するレ ンズ系とを備え、該ハウジング 1 の被覆側端部で主走査する。 【選択図】 図 1						商標タイプ						
書誌事項	優先権	発明者	出願人	代理人	その他	包袋管理																																
IPC	A11B 1/11 A11B 2/11																																					
請求範囲	【書類名】 特許請求の範囲 【請求項 1】 レンズ系を介して書面からの反射散乱光を 1次元イメージセンサに 受光することで主走 査を行い、書面を被覆したハウジングを手送り移動することで副走査 を行う書面イメージ																																					
要約	方向軸を含む平面に対して傾斜し、かつ該センサ列方向軸と直交した 光路面を構成するレ ンズ系とを備え、該ハウジング 1 の被覆側端部で主走査する。 【選択図】 図 1																																					
商標タイプ																																						

- kempos. cfg の選択内容による出願取込後の動作です。

【0:取り込まない】

前頁の出願取込画面の要約欄に記載されませんので、権利範囲タブ内にも備考欄にも記載されません。

【1:請求範囲】

権利範囲タブ内に記載されます。

出願ルート	請求項	審請期限	2006/06/20	年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求
出願形態	2	未請求		権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包袋	外国出願	外国期限	案内
関連	編集	進捗	抽出	包袋	包袋	編集	全期限			
名称	English	印刷済	限定表示	要約文						
名称	ハンドスキャナ			<p>【要約】</p> <p>【課題】書面に垂直方向に対して傾斜した光路で受光することで、書面の走査位置またはその直前(直後)を常に目視可能とする。</p> <p>【解決手段】レンズ系を介して書面2からの反射散乱光を1次元イメージセンサに受光することで主走査を行い、書面2を被覆したハウジング1を手送り移動することで副走査を行う図面イメージの入力手段において、該ハウジング1内の上部に装着され、その受光面が図面と平行になるように設定された1次元イメージセンサと、書面2に垂直でセンサ列方向軸を含む平面に対して傾斜し、かつ該センサ列方向軸と直交した光路面を構成するレンズ系とを備え、該ハウジング1の被覆側端部で主走査する。</p> <p>【選択図】図1</p>						
IPC	A11B 1/11	A11B 2/11								
Key Word										
備考										

【2:備考】

備考欄に記載されます。

出願ルート	請求項	審請期限	2006/06/20	年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求
出願形態	2	未請求		権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包袋	外国出願	外国期限	案内
関連	編集	進捗	抽出	包袋	包袋	編集	全期限			
名称	English	印刷済	限定表示	要約文						
名称	ハンドスキャナ			<p>【要約】</p> <p>【課題】書面に垂直方向に対して傾斜した光路で受光することで、書面の走査位置またはその直前(直後)を常に目視可能とする。</p> <p>【解決手段】レンズ系を介して書面2からの反射散乱光を1次元イメージセンサに受光することで主走査を行い、書面2を被覆したハウジング1を手送り移動することで副走査を行う図面イメージの入力手段において、該ハウジング1内の上部に装着され、その受光面が図面と平行になるように設定された1次元イメージセンサと、書面2に垂直でセンサ列方向軸を含む平面に対して傾斜し、かつ該センサ列方向軸と直交した光路面を構成するレンズ系とを備え、該ハウジング1の被覆側端部で主走査する。</p>						
IPC	A11B 1/11	A11B 2/11								
Key Word										
備考	【選択図】図1									

- 国際出願取込画面です。

「要約とともに提示する図の番号」が選択図に該当するかと思われますので、取り込む設定にした場合、その他タブ内の要約欄にて要約とともに提示する図の番号が記載されます。

新規国際出願取込

Frame 英語版 読込 書込

XML File	D:\ソフトウェア\出願3テスト\文書\PCT出願_開発用		
JPO	¥201006061300112010_P1AP101_FP1000PCT_2JP2010055555_PFMXML		
書類名	国際出願	1	法区分 特許
整理番号	FP1000PCT	願書整理番号	FP1000PCT
手続日	2010/06/06	管理担当	明細担当
書誌事項 優先権 発明者 出願人 代理人 その他 包袋管理			
請求範囲	請求の範囲 [請求項1] 感光体・・・ [請求項2] 請求項1に記載の方法・・・光源。 [請求項3] 感光体・・・光源。 [請求項4] 請求項2又は3に記載の感光体。 [請求項5] 請求項2又は3に記載の感光体。		
要約	本発明は、ハンズマキの製造方法に関する。 要約とともに提示する図の番号1		

レコード: 1 / 1 フィルターなし 検索

- kempos. cfg の選択内容による国際出願取込後の動作です。

【0:取り込まない】

前頁の国際出願取込画面の要約欄に記載されませんので、権利範囲タブ内にも備考欄にも記載されません。

【1:請求範囲】

権利範囲タブ内に記載されます。

出願ルート	請求項	審請期限	年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求	納品
出願形態	5	未請求	権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包袋	外国出願	外国期限	案内	
関連	2	編集	進捗	抽出	包袋	包袋	編集	全期限		
名称	English	印刷済	限定表示							
IPC										
Key Word										
備考										
ハンドスキャナ			要約文 請求の範囲 請求項1) 感光体・・ 請求項2) 請求項1に記載の方法・・光源。 請求項3) 感光体・・光源。 請求項4) 請求項2又は3に記載の感光体。 請求項5) 請求項2又は3に記載の感光体。 本発明は、ハンドスキャナの製造方法に関する。 要約とともに提示する図の番号1							

【2:備考】

備考欄に記載されます。

出願ルート	請求項	審請期限	年金更新	受任他	発明者	権利者	数量	任意期限	請求	納品
出願形態	5	未請求	権利範囲	審査経過	出願書誌	図面包袋	外国出願	外国期限	案内	
関連	2	編集	進捗	抽出	包袋	包袋	編集	全期限		
名称	English	印刷済	限定表示							
IPC										
Key Word										
備考										
ハンドスキャナ			要約文 請求の範囲 請求項1) 感光体・・ 請求項2) 請求項1に記載の方法・・光源。 請求項3) 感光体・・光源。 請求項4) 請求項2又は3に記載の感光体。 請求項5) 請求項2又は3に記載の感光体。 本発明は、ハンドスキャナの製造方法に関する。							
要約とともに提示する図の番号1										

13. 特許査定、商標登録査定の取込で請求項数、商品区分数を更新できるよう対応しました。

- ・特許査定、商標登録査定の書面から請求項数、商品区分数を取得し、出願台帳のデータを更新できるようにしました。

特許査定			
特許出願の番号	特願	0000-0000000	
起案日	平成	30年	○月 ○日
特許庁審査官	審査	太郎	9831 3B00
発明の名称	ハンドブック		
請求項の数		5	
特許出願人	特許株式会社		
代理人	代理 一郎		

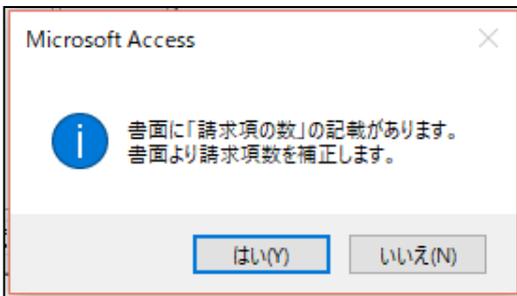
この出願については、拒絶の理由を発見しないから、特許査定する。

登録査定			
商標登録出願の番号	商願	0000-0000000	
起案日	平成	30年	○月 ○日
特許庁審査官	審査	太郎	9831 3B00
指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分	第35、45類		
願書のとおり	商品及び役務の区分の数		
商品及び役務の区分の数		2	
商標登録出願人	特許株式会社		
代理人	代理 一郎		

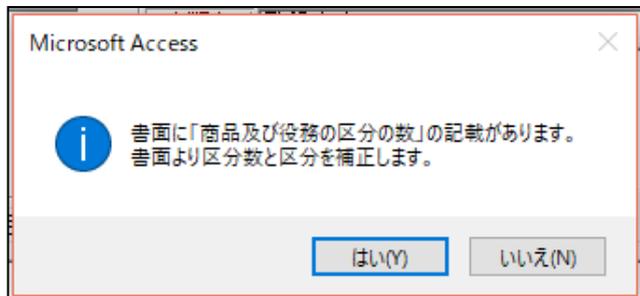
この商標登録出願については、商標法第16条の規定によって商標登録の査定をします。

- ・書面から取得した数と出願台帳の請求項（分類数）が一致しない場合、以下のメッセージが表示されます。

【特許】



【商標】



- ・「はい」を選択すると、手続補正タブ内に書面と出願台帳の請求項数（分類数）が読み込まれ、更新のチェックが付きます。

手続補正		書換申請	添付書類	引用文献	先行技術文献	包袋管理	その他	出願人
<input type="checkbox"/> 名称								
<input checked="" type="checkbox"/> 請求項数	5	現在の請求項	7					
<input type="checkbox"/> 商品区分								

- ・商標の場合は併せて商品区分が読み込まれ、更新のチェックが付きます。

手続補正		書換申請	添付書類	引用文献	先行技術文献	包袋管理	その他	出願人
<input type="checkbox"/> 名称								
<input checked="" type="checkbox"/> 区分数	2	現在の区分数	4					
<input checked="" type="checkbox"/> 商品区分	第35類,第45類							

- ・更新のチェックを付けた状態で書き込むと、出願台帳の各データが更新されます。

(6) 編集コード

14. 編集コード VC の出力対象項目に UE : 顧客略称を追加しました。
15. 案内タブのデータを出力する編集コード VG に商標更新関係の拡張コードを追加しました。

{VG7C : 更新案内期限
{VG7D : 更新案内日
{VG8C : 更新回答期限
{VG8D : 更新回答日
{VG9C : 更新指示期限
{VG9D : 更新指示日

16. 納付年を出力する編集コード {PY} について、「1~3」、「3」等の表記揺れを統一しました。

○バージョンアップ前

	複数年度分収めた場合	1年分のみ収めた場合
{PY}	1~3	4
{PY%	第1年分から第3年分	4
{PY>	×	×
{PY<	×	×

○バージョンアップ後

	複数年度分収めた場合	1年分のみ収めた場合
{PY}	1~3	4
{PY%	第1年分から第3年分	第4年分
{PY>	3	4
{PY<	第3年分	第4年分

17. 請求台帳上の受任番号（整理番号）を出力する編集コード {HQ} を用意しました。